

平成27年度  
第1回市政モニターアンケート

新しいまちづくりについて

北九州市市民文化スポーツ局広聴課

## 目 次

I 調査の概要	1
II 市政モニターの構成	1
III 調査結果	2
(1) 子育てや教育について	2
(2) 生涯学習について	6
(3) 地域での支え合いについて	8
(4) 医療・衛生体制について	9
(5) 安全・安心なまちづくりについて	10
(6) 地域の防災力について	11
(7) 高齢者の暮らしについて	13
(8) 市民が主役の健康づくりについて	14
(9) 人に優しいまちづくりについて	15
(10) 平和への取組の推進について	18
(11) 快適な生活空間について	19
(12) 公共施設について	22
(13) 地域文化を保存・継承する取組について	23
(14) 文化やスポーツについて	24
(15) 町内会などの市民活動について	26
(16) 協働のまちづくりについて	28
(17) 市民に身近な市政について	29
(18) 商業の振興について	30
(19) 農林水産業の振興について	31
(20) 雇用の機会について	32
(21) 北九州の魅力について	33

(22) 小倉・黒崎について	.....	36
(23) 交通機能について	.....	38
(24) 市民の環境活動について	.....	40
(25) 低炭素社会づくりについて	.....	41
(26) 廃棄物対策の推進について	.....	42
(27) 環境教育や環境学習について	.....	43
(28) 自然環境について	.....	44
(29) 身近な生活環境の保全について	.....	45
IV 全体考察	.....	46

## I 調査の概要

調査対象者	市政モニター	150人
回答者数	141人	(回収率 94.0%)
調査実施日	平成27年5月25日～平成27年6月15日	
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査	
調査実施課	市民文化スポーツ局広聴課	TEL 582-2527
調査依頼課	総務企画局企画課	TEL 582-2158

## II 市政モニターの構成

■ 全体 (単位:人)

区分	合計	男性	女性	備考(郵送・ネットモニターの別)
全体	150 (100.0%)	62 (41.3%)	88 (58.7%)	・郵送モニター 64人 ・ネットモニター 86人

■ 内訳 (単位:人)

【区別】

区分	合計	男性	女性
門司区	16 (10.7%)	7 (4.7%)	9 (6.0%)
小倉北区	30 (20.0%)	14 (9.3%)	16 (10.7%)
小倉南区	32 (21.3%)	15 (10.0%)	17 (11.3%)
若松区	13 (8.7%)	5 (3.3%)	8 (5.3%)
八幡東区	11 (7.3%)	3 (2.0%)	8 (5.3%)
八幡西区	39 (26.0%)	15 (10.0%)	24 (16.0%)
戸畑区	9 (6.0%)	3 (2.0%)	6 (4.0%)

【年齢別】 (単位:人)

区分	合計	男性	女性
20歳代	20 (13.3%)	4 (2.7%)	16 (10.7%)
30歳代	25 (16.7%)	10 (6.7%)	15 (10.0%)
40歳代	26 (17.3%)	4 (2.7%)	22 (14.7%)
50歳代	23 (15.3%)	9 (6.0%)	14 (9.3%)
60歳代	34 (22.7%)	21 (14.0%)	13 (8.7%)
70歳以上	22 (14.7%)	14 (9.3%)	8 (5.3%)

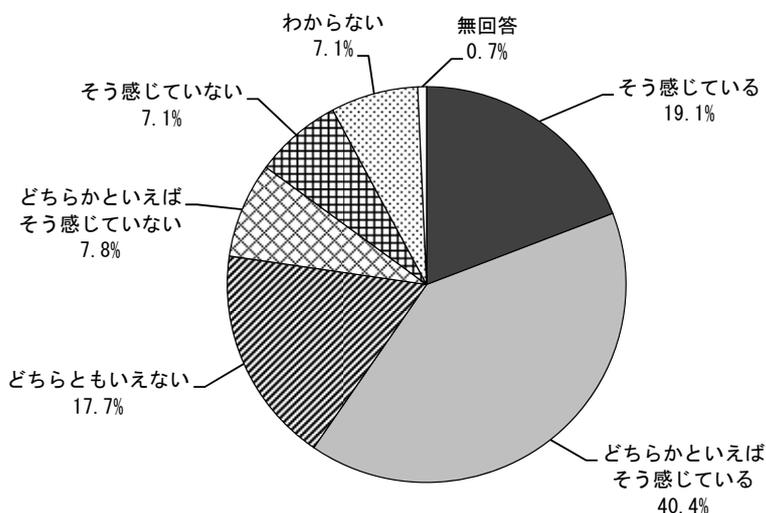
※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

### Ⅲ 調査結果

#### 【子育てや教育について】

問1 北九州市では、放課後の子どもの居場所づくりや、母子健康診査の充実などによる安心して子育てができる環境づくりを進めています。そこで、おたずねします。

問1-1 あなたは、北九州市は、安心して子育てができるまちだと感じていますか。



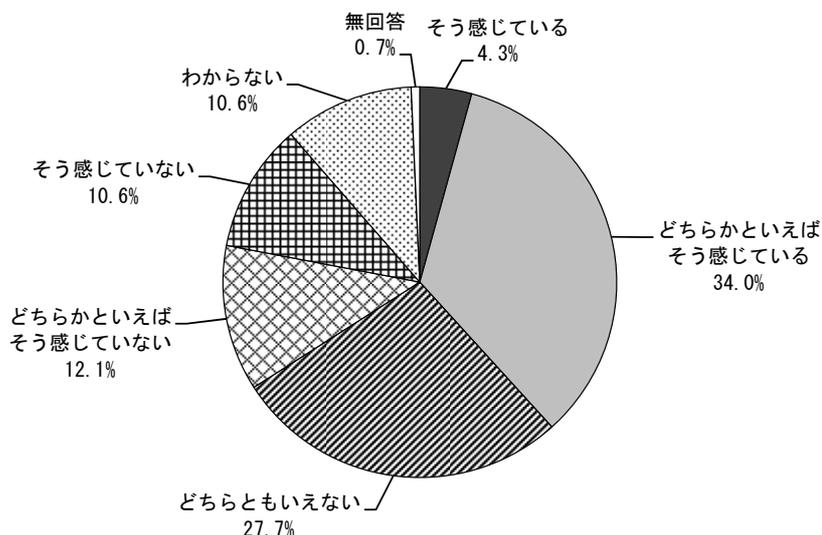
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じている	わからない	無回答
全 体		141人	19.1%	40.4%	17.7%	7.8%	7.1%	7.1%	0.7%
性別	男性	59人	25.4%	30.5%	16.9%	10.2%	5.1%	11.9%	0.0%
	女性	82人	14.6%	47.6%	18.3%	6.1%	8.5%	3.7%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	33.3%	16.7%	16.7%	22.2%	5.6%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	54.2%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%
	40歳代	25人	20.0%	36.0%	24.0%	4.0%	12.0%	4.0%	0.0%
	50歳代	21人	28.6%	42.9%	9.5%	9.5%	9.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	31.3%	31.3%	15.6%	6.3%	3.1%	9.4%	3.1%
	70歳以上	21人	14.3%	47.6%	28.6%	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%
区別	門司区	16人	50.0%	25.0%	12.5%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%
	小倉北区	30人	6.7%	43.3%	13.3%	16.7%	13.3%	6.7%	0.0%
	小倉南区	30人	20.0%	33.3%	23.3%	6.7%	6.7%	10.0%	0.0%
	若松区	12人	16.7%	33.3%	41.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	50.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	11.8%	47.1%	17.6%	8.8%	8.8%	2.9%	2.9%
	戸畑区	9人	22.2%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%

安心して子育てができるまちだと感じているかについては、「そう感じている」(19.1%)と「どちらかといえばそう感じている」(40.4%)をあわせた約6割(59.5%)が肯定的な回答であった。

肯定的な回答：「そう感じている」＋「どちらかといえばそう感じている」  
 否定的な回答：「そう感じていない」＋「どちらかといえばそう感じていない」

問2 北九州市では、「心の育ち」、「学力」、「体力」の課題に対応した学校教育の充実を目指すとともに、子どもの「意欲」や「生活習慣（学習習慣等）」の課題に対して、学校だけでなく、家庭、地域が積極的に参画し、社会全体で子どもたちの教育環境を整える取組を進めています。そこで、おたずねします。

問2-1 あなたは、北九州市では、子どもの学力や体力を向上させるための環境が整っていると感じますか。

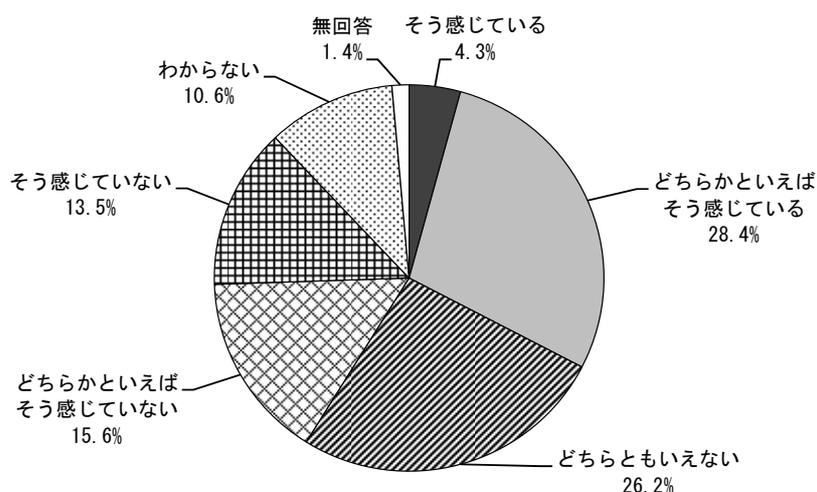


		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	わからない	無回答
全体		141人	4.3%	34.0%	27.7%	12.1%	10.6%	0.7%
性別	男性	59人	10.2%	37.3%	20.3%	8.5%	11.9%	0.0%
	女性	82人	0.0%	31.7%	32.9%	14.6%	9.8%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	44.4%	22.2%	5.6%	16.7%	0.0%
	30歳代	24人	0.0%	20.8%	29.2%	20.8%	8.3%	0.0%
	40歳代	25人	0.0%	44.0%	24.0%	4.0%	20.0%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	23.8%	28.6%	23.8%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	6.3%	34.4%	28.1%	12.5%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	9.5%	38.1%	33.3%	4.8%	4.8%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	37.5%	31.3%	12.5%	0.0%	12.5%
	小倉北区	30人	3.3%	20.0%	26.7%	16.7%	20.0%	13.3%
	小倉南区	30人	6.7%	50.0%	23.3%	3.3%	6.7%	10.0%
	若松区	12人	0.0%	25.0%	41.7%	25.0%	0.0%	8.3%
	八幡東区	10人	0.0%	40.0%	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%
	八幡西区	34人	5.9%	23.5%	32.4%	14.7%	11.8%	8.8%
	戸畑区	9人	0.0%	66.7%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%

子どもの学力や体力を向上させるための環境が整っていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（34.0%）が最も多く、次いで「どちらともいえない」（27.7%）であった。

区別では、戸畑区（66.7%）と小倉南区（56.7%）で、肯定的な回答の割合が高かった。

問2-2 あなたは、北九州市では、家庭や地域の教育活動への参画が進んでいると感じますか。

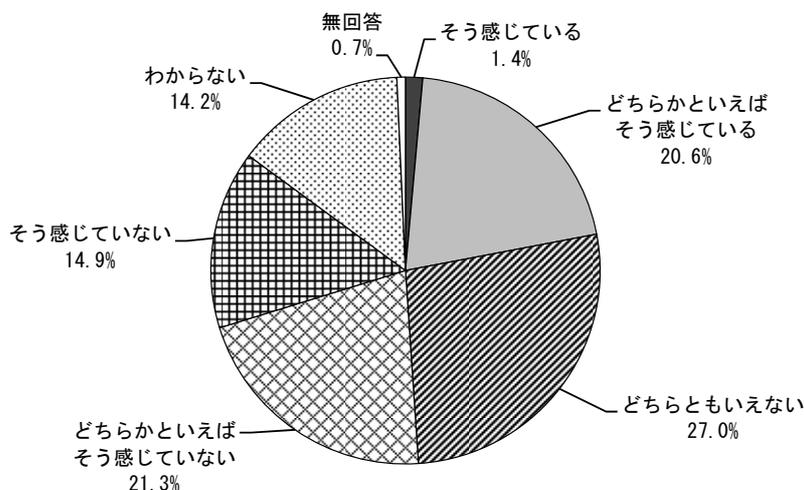


		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全 体		141人	4.3%	28.4%	26.2%	15.6%	13.5%	10.6%	1.4%
性別	男性	59人	5.1%	33.9%	23.7%	16.9%	10.2%	8.5%	1.7%
	女性	82人	3.7%	24.4%	28.0%	14.6%	15.9%	12.2%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	16.7%	27.8%	11.1%	22.2%	16.7%	0.0%
	30歳代	24人	0.0%	20.8%	25.0%	29.2%	12.5%	12.5%	0.0%
	40歳代	25人	8.0%	28.0%	20.0%	8.0%	16.0%	20.0%	0.0%
	50歳代	21人	4.8%	19.0%	42.9%	19.0%	9.5%	0.0%	4.8%
	60歳代	32人	3.1%	34.4%	21.9%	21.9%	9.4%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	4.8%	47.6%	23.8%	0.0%	14.3%	9.5%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	43.8%	18.8%	18.8%	6.3%	12.5%	0.0%
	小倉北区	30人	3.3%	20.0%	23.3%	16.7%	23.3%	13.3%	0.0%
	小倉南区	30人	3.3%	36.7%	30.0%	10.0%	6.7%	10.0%	3.3%
	若松区	12人	0.0%	25.0%	33.3%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	0.0%	30.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	2.9%	26.5%	29.4%	8.8%	17.6%	11.8%	2.9%
	戸畑区	9人	11.1%	44.4%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%

家庭や地域の教育活動への参画が進んでいると感じているかについては、「どちらかといえばそう感じている」(28.4%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(26.2%)であった。

区別では、戸畑区(55.5%)で肯定的な回答の割合が高かった。

問2-3 あなたは、北九州市では、非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じない	そう感じない	わからない	無回答
全 体		141人	1.4%	20.6%	27.0%	21.3%	14.9%	14.2%	0.7%
性別	男性	59人	1.7%	25.4%	30.5%	15.3%	13.6%	13.6%	0.0%
	女性	82人	1.2%	17.1%	24.4%	25.6%	15.9%	14.6%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	22.2%	0.0%	38.9%	22.2%	16.7%	0.0%
	30歳代	24人	0.0%	12.5%	29.2%	33.3%	16.7%	8.3%	0.0%
	40歳代	25人	0.0%	24.0%	36.0%	16.0%	16.0%	8.0%	0.0%
	50歳代	21人	0.0%	14.3%	38.1%	14.3%	14.3%	19.0%	0.0%
	60歳代	32人	3.1%	21.9%	25.0%	21.9%	6.3%	18.8%	3.1%
	70歳以上	21人	4.8%	28.6%	28.6%	4.8%	19.0%	14.3%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	25.0%	12.5%	37.5%	6.3%	18.8%	0.0%
	小倉北区	30人	3.3%	26.7%	13.3%	23.3%	20.0%	13.3%	0.0%
	小倉南区	30人	0.0%	16.7%	33.3%	20.0%	10.0%	20.0%	0.0%
	若松区	12人	8.3%	16.7%	33.3%	8.3%	16.7%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	30.0%	10.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	0.0%	11.8%	41.2%	14.7%	17.6%	11.8%	2.9%
	戸畑区	9人	0.0%	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%

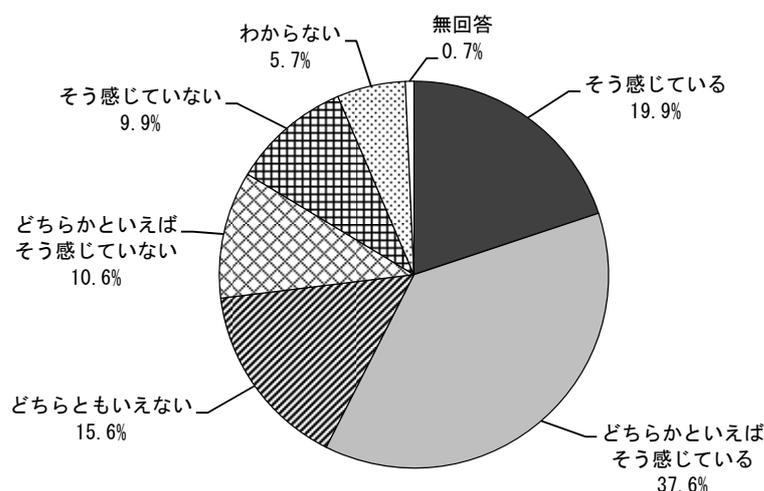
非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じるかについては、「どちらともいえない」(27.0%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じない」(21.3%)であった。

区別では、八幡西区(11.8%)、小倉南区(16.7%)で、肯定的な回答の割合が低かった。

【生涯学習について】

問3 北九州市では、市民センターや生涯学習センター、図書館等の生涯学習関連施設において、個人の意欲や能力に応じて学ぶことができる生涯学習の推進や、地域活動を支える人材の育成を図るため、ボランティア活動等に関する講座の実施や情報の提供に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

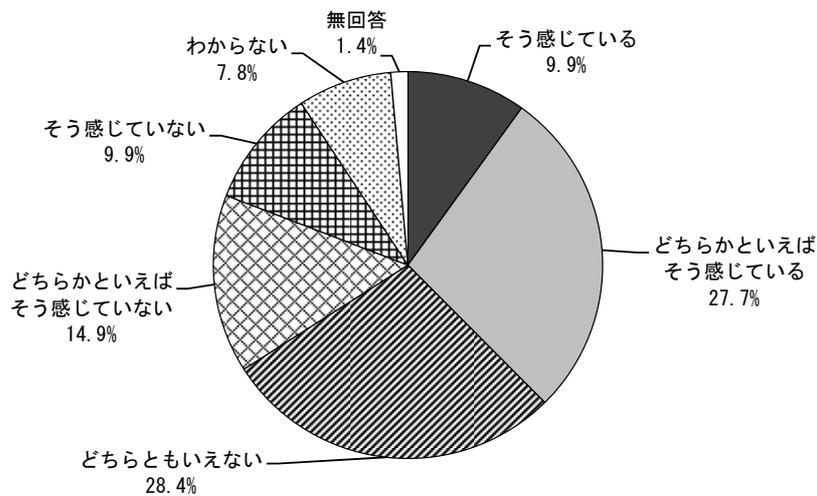
問3-1 あなたは、北九州市は、生涯にわたって自由に学び、その成果を活かした活動を行う環境が整っていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない	無回答
全 体		141人	19.9%	37.6%	15.6%	10.6%	9.9%	5.7%	0.7%
性別	男性	59人	27.1%	32.2%	8.5%	15.3%	10.2%	6.8%	0.0%
	女性	82人	14.6%	41.5%	20.7%	7.3%	9.8%	4.9%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	16.7%	38.9%	27.8%	0.0%	5.6%	11.1%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	50.0%	8.3%	16.7%	12.5%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	16.0%	44.0%	12.0%	8.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	38.1%	14.3%	9.5%	9.5%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	21.9%	21.9%	18.8%	15.6%	9.4%	9.4%	3.1%
	70歳以上	21人	38.1%	38.1%	14.3%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	区別	門司区	16人	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	小倉北区	30人	13.3%	36.7%	16.7%	13.3%	10.0%	10.0%	0.0%
	小倉南区	30人	23.3%	46.7%	10.0%	10.0%	3.3%	6.7%	0.0%
	若松区	12人	16.7%	50.0%	8.3%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	11.8%	35.3%	23.5%	11.8%	11.8%	2.9%	2.9%
	戸畑区	9人	33.3%	33.3%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%

生涯にわたって自由に学び、その成果を活かした活動を行う環境が整っていると感じるかについては、「そう感じている」(19.9%)と「どちらかといえばそう感じている」(37.6%)をあわせると57.5%が肯定的な回答であった。年齢別では、70歳以上(76.2%)で、肯定的な回答の割合が高かった。

問3-2 あなたは、北九州市は、地域活動をリードする人材やボランティア活動に取り組む人材が増加していると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		141人	9.9%	27.7%	28.4%	14.9%	9.9%	7.8%	1.4%
性別	男性	59人	8.5%	37.3%	20.3%	13.6%	11.9%	6.8%	1.7%
	女性	82人	11.0%	20.7%	34.1%	15.9%	8.5%	8.5%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	11.1%	33.3%	16.7%	16.7%	22.2%	0.0%
	30歳代	24人	4.2%	29.2%	37.5%	8.3%	16.7%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	12.0%	12.0%	44.0%	16.0%	12.0%	4.0%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	28.6%	14.3%	28.6%	9.5%	4.8%	4.8%
	60歳代	32人	15.6%	37.5%	15.6%	15.6%	6.3%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	14.3%	42.9%	28.6%	4.8%	0.0%	9.5%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	31.3%	12.5%	25.0%	0.0%	6.3%	0.0%
	小倉北区	30人	10.0%	36.7%	20.0%	13.3%	10.0%	10.0%	0.0%
	小倉南区	30人	10.0%	30.0%	33.3%	10.0%	3.3%	10.0%	3.3%
	若松区	12人	8.3%	25.0%	16.7%	25.0%	8.3%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	2.9%	23.5%	35.3%	14.7%	17.6%	2.9%	2.9%
	戸畑区	9人	11.1%	22.2%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%

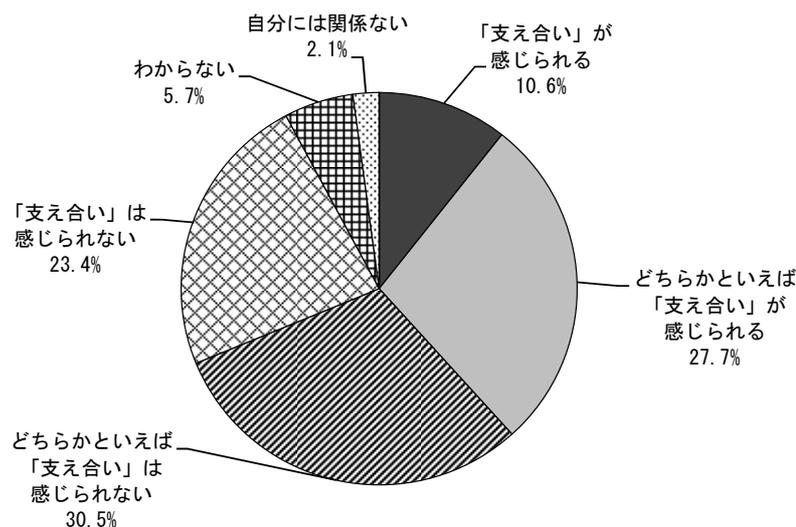
地域活動をリードする人材やボランティア活動に取り組む人材が増加していると感じるかについては、「そう感じている」(9.9%)と「どちらかといえばそう感じている」(27.7%)をあわせた37.6%が肯定的な回答であった。

年齢別では、60歳代(53.1%)、70歳以上(57.2%)で、5割以上が肯定的な回答であった。

【地域での支え合いについて】

問4 北九州市には、民生委員・児童委員による見守りや自治会・町内会によるふれあいや支え合いの活動、社会福祉協議会によるふれあいネットワーク（ご近所による見守り、助け合い、話し合いのしくみ）、老人クラブによる友愛訪問（ひとり暮らし高齢者への訪問）など様々な地域を支えるネットワークがあります。これらのネットワークをさらに結びつけることによって地域における見守り支援体制を充実・強化する「いのちをつなぐネットワーク事業」に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問4-1 あなたは、お住まいの地域で近所の人同士の「支え合い」を感じることができますか。



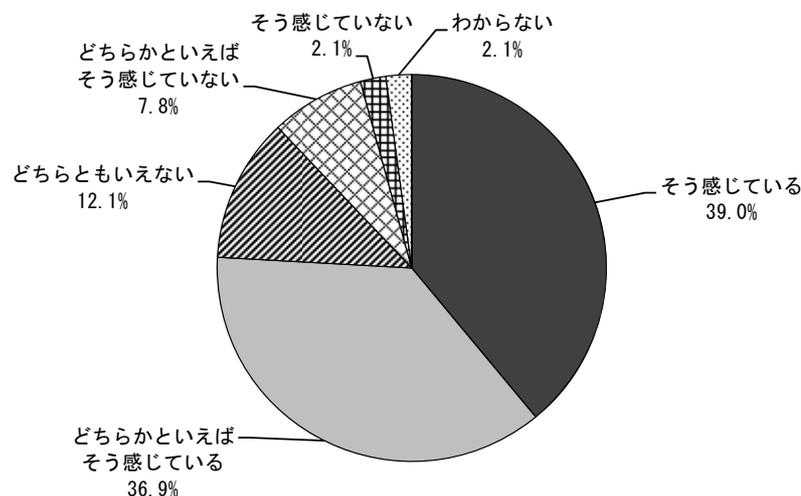
		サンプル数	「支え合い」を感じられるが	「どちらかといえば「支え合い」を感じられるが	「どちらかといえば「支え合い」は感じられない	「支え合い」は感じられない	わからない	自分には関係ない
全体		141人	10.6%	27.7%	30.5%	23.4%	5.7%	2.1%
性別	男性	59人	8.5%	30.5%	23.7%	30.5%	5.1%	1.7%
	女性	82人	12.2%	25.6%	35.4%	18.3%	6.1%	2.4%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	16.7%	22.2%	33.3%	11.1%	11.1%
	30歳代	24人	12.5%	25.0%	37.5%	16.7%	4.2%	4.2%
	40歳代	25人	8.0%	40.0%	12.0%	24.0%	16.0%	0.0%
	50歳代	21人	4.8%	42.9%	38.1%	9.5%	4.8%	0.0%
	60歳代	32人	15.6%	21.9%	28.1%	34.4%	0.0%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	19.0%	47.6%	19.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	43.8%	12.5%	25.0%	6.3%	0.0%
	小倉北区	30人	3.3%	23.3%	36.7%	30.0%	3.3%	3.3%
	小倉南区	30人	10.0%	23.3%	36.7%	23.3%	3.3%	3.3%
	若松区	12人	8.3%	58.3%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	17.6%	20.6%	26.5%	23.5%	8.8%	2.9%
	戸畑区	9人	11.1%	11.1%	55.6%	22.2%	0.0%	0.0%

住まいの地域で近所の人同士の「支え合い」を感じることができるかについては、「支え合い」を感じられる（10.6%）と「どちらかといえば「支え合い」を感じられる」（27.7%）をあわせた38.3%が肯定的な回答であった。「どちらかといえば「支え合い」は感じられない」（30.5%）と「支え合い」は感じられない（23.4%）をあわせた53.9%が否定的な回答であり、否定的な回答が肯定的な回答を15.6ポイント上回った。

【医療・衛生体制について】

問5 北九州市では、周産期・小児医療、リハビリテーションなどの充実を図るとともに、救急医療や小児救急医療をはじめ、市民が安心して安全な医療が受けられる体制の充実に取り組んでいます。そこでおたずねします。

問5-1 あなたは、北九州市は、医療体制の整っているまちだと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じない	そう感じない	わからない
全 体		141人	39.0%	36.9%	12.1%	7.8%	2.1%	2.1%
性別	男性	59人	45.8%	37.3%	11.9%	3.4%	1.7%	0.0%
	女性	82人	34.1%	36.6%	12.2%	11.0%	2.4%	3.7%
年齢別	20歳代	18人	44.4%	50.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	25.0%	50.0%	16.7%	4.2%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	36.0%	28.0%	12.0%	20.0%	0.0%	4.0%
	50歳代	21人	23.8%	33.3%	14.3%	14.3%	4.8%	9.5%
	60歳代	32人	62.5%	28.1%	3.1%	3.1%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	33.3%	38.1%	23.8%	4.8%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	62.5%	25.0%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	33.3%	46.7%	10.0%	3.3%	3.3%	3.3%
	小倉南区	30人	36.7%	36.7%	16.7%	10.0%	0.0%	0.0%
	若松区	12人	33.3%	41.7%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%
	八幡東区	10人	40.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	35.3%	35.3%	11.8%	11.8%	2.9%	2.9%
	戸畑区	9人	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%

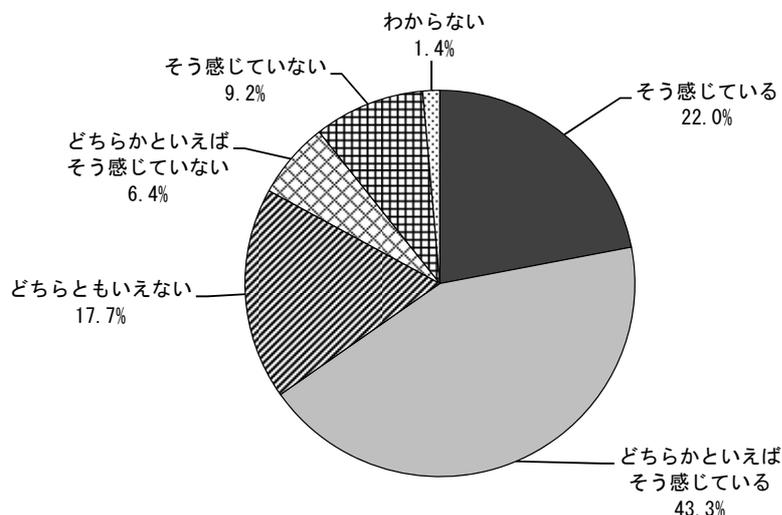
医療体制の整っているまちだと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」(36.9%)が最も多く、次いで「そう感じている」(39.0%)となっており、7割以上(75.9%)が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代(94.4%)と60歳代(90.6%)で、9割以上が肯定的な回答であった。

【安全・安心なまちづくりについて】

問6 北九州市では、市民と行政が一体となり、地域における防犯対策の推進と防犯体制の強化を図る取組を積極的に進めています。そこで、おたずねします。

問6-1 あなたは、北九州市は、犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けた取組が、以前と比べて進んでいると感じますか。



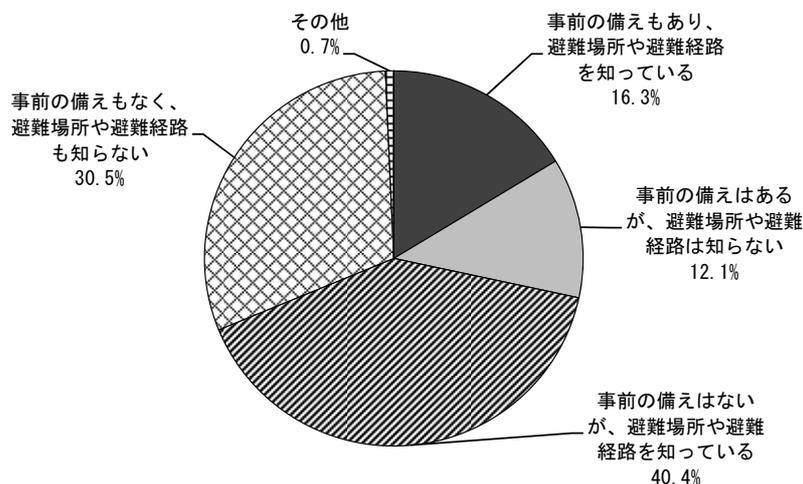
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	22.0%	43.3%	17.7%	6.4%	9.2%	1.4%
性別	男性	59人	32.2%	35.6%	15.3%	3.4%	11.9%	1.7%
	女性	82人	14.6%	48.8%	19.5%	8.5%	7.3%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	61.1%	11.1%	5.6%	16.7%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	37.5%	16.7%	20.8%	8.3%	4.2%
	40歳代	25人	16.0%	44.0%	20.0%	4.0%	12.0%	4.0%
	50歳代	21人	9.5%	61.9%	19.0%	0.0%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	40.6%	28.1%	18.8%	3.1%	9.4%	0.0%
	70歳以上	21人	38.1%	38.1%	19.0%	4.8%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	37.5%	37.5%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%
	小倉北区	30人	23.3%	43.3%	13.3%	3.3%	13.3%	3.3%
	小倉南区	30人	16.7%	46.7%	20.0%	6.7%	10.0%	0.0%
	若松区	12人	25.0%	25.0%	41.7%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	40.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	17.6%	52.9%	8.8%	11.8%	5.9%	2.9%
	戸畑区	9人	22.2%	33.3%	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%

犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けた取組が、以前と比べて進んでいると感じるかについては、「そう感じている」(22.0%)と「どちらかといえばそう感じている」(43.3%)をあわせた65.3%の人が肯定的な回答、「どちらかと言えばそう感じていない」(6.4%)と「そう感じていない」(9.2%)をあわせた15.6%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を49.7ポイント上回った。

【地域の防災力について】

問7 北九州市では、地震や台風などの災害などから市民の生活を守るため、防災体制の充実や河川・下水道の整備などに取り組むとともに、災害などに対する事前の備えの充実に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問7-1 あなたは、震災や風水害などの災害が発生したときのために、事前の備えをしていますか。また、避難場所や避難経路を知っていますか。

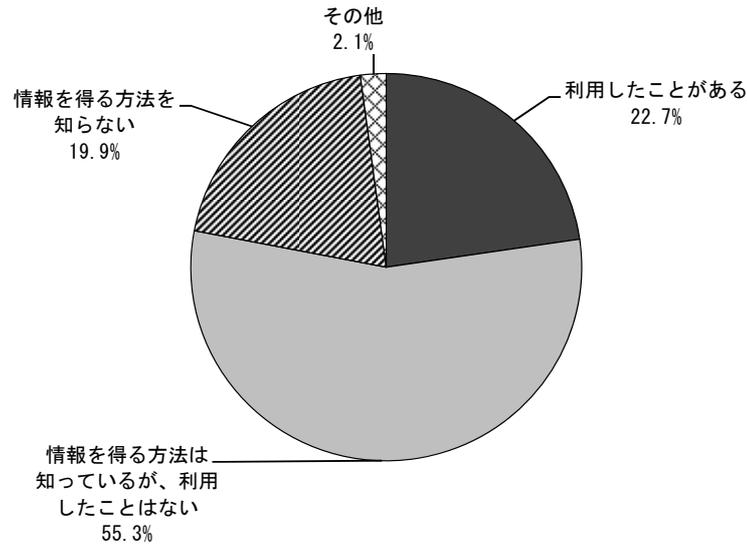


		サンプル数	知事難場所の備えも避難経路を	知事難場所の備えは避難経路は	知事難場所の備えはないが、	知事難場所の備えもなく、	その他
全 体		141人	16.3%	12.1%	40.4%	30.5%	0.7%
性別	男性	59人	20.3%	8.5%	39.0%	30.5%	1.7%
	女性	82人	13.4%	14.6%	41.5%	30.5%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	5.6%	22.2%	66.7%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	12.5%	41.7%	37.5%	0.0%
	40歳代	25人	24.0%	28.0%	20.0%	28.0%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	14.3%	52.4%	23.8%	0.0%
	60歳代	32人	28.1%	6.3%	46.9%	15.6%	3.1%
	70歳以上	21人	14.3%	4.8%	57.1%	23.8%	0.0%
区別	門司区	16人	31.3%	12.5%	43.8%	12.5%	0.0%
	小倉北区	30人	16.7%	3.3%	40.0%	40.0%	0.0%
	小倉南区	30人	13.3%	6.7%	46.7%	30.0%	3.3%
	若松区	12人	8.3%	16.7%	41.7%	33.3%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	10.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	34人	14.7%	23.5%	26.5%	35.3%	0.0%
	戸畑区	9人	0.0%	11.1%	66.7%	22.2%	0.0%

震災や風水害などの災害が発生したときのために、事前の備えをしているか。また、避難場所や避難経路を知っているかについては、「事前の備えがある」が28.4%、「事前の備えがない」が70.9%であった。また、「避難場所や避難経路を知っている」は56.7%、「避難場所や避難経路を知らない」は42.6%であった。

年齢別では、20歳代では6割以上(66.7%)の人が「事前の備えもなく、避難場所や避難経路も知らない」と回答しており、他の年代よりも割合が高かった。

問7-2 あなたは、震災や風水害などの災害が発生した時に、テレビやラジオ、携帯メール、広報車での呼びかけなど、避難に関する情報を得る方法を知っていますか。また、利用したことがありますか。



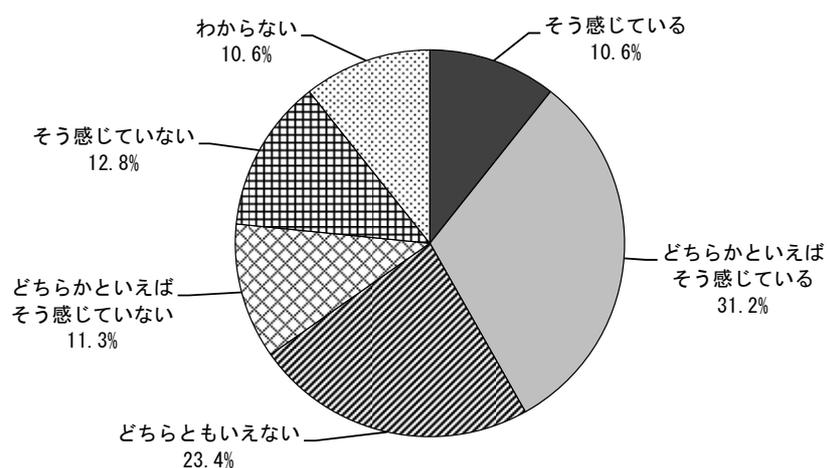
		サンプル数	利用したことがある	知っているが、利用したことはない	情報を得る方法を知らない	その他
全 体		141人	22.7%	55.3%	19.9%	2.1%
性別	男性	59人	22.0%	52.5%	22.0%	3.4%
	女性	82人	23.2%	57.3%	18.3%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
	30歳代	24人	25.0%	50.0%	20.8%	4.2%
	40歳代	25人	28.0%	60.0%	12.0%	0.0%
	50歳代	21人	33.3%	42.9%	23.8%	0.0%
	60歳代	32人	15.6%	68.8%	12.5%	3.1%
	70歳以上	21人	4.8%	66.7%	23.8%	4.8%
区別	門司区	16人	18.8%	68.8%	12.5%	0.0%
	小倉北区	30人	16.7%	56.7%	23.3%	3.3%
	小倉南区	30人	23.3%	63.3%	10.0%	3.3%
	若松区	12人	8.3%	66.7%	16.7%	8.3%
	八幡東区	10人	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	35.3%	32.4%	32.4%	0.0%
	戸畑区	9人	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%

震災や風水害などの災害が発生した時に、テレビやラジオ、携帯メール、広報車での呼びかけなど、避難に関する情報を得る方法を知っているか、また、利用したことがあるかについては、「情報を得る方法は知っているが、利用したことはない」（55.3%）が最も多く、次いで「利用したことがある」（22.7%）となり、「知っている」人は78.0%であった。年齢別では、60歳代と70歳以上で「利用したことがある」の回答割合が低かった。区別では、若松区で「利用したことがある」の回答割合が低かった。

【高齢者の暮らしについて】

問8 北九州市では、高齢者がいつまでもいきいきと活躍でき、また介護が必要となっても安心して住み慣れた地域で暮らしていける環境づくりを進めるため、健康づくり・介護予防の推進、生きがいの支援、認知症対策や高齢者の虐待防止・権利擁護の取組の推進、高齢者施設や在宅福祉の充実などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問8-1 あなたは、北九州市は、高齢社会対策が充実してきたと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	10.6%	31.2%	23.4%	11.3%	12.8%	10.6%
性別	男性	59人	13.6%	30.5%	23.7%	11.9%	10.2%	10.2%
	女性	82人	8.5%	31.7%	23.2%	11.0%	14.6%	11.0%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	33.3%	16.7%	11.1%	11.1%	22.2%
	30歳代	24人	8.3%	41.7%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%
	40歳代	25人	4.0%	24.0%	24.0%	4.0%	28.0%	16.0%
	50歳代	21人	4.8%	33.3%	28.6%	14.3%	14.3%	4.8%
	60歳代	32人	15.6%	28.1%	25.0%	15.6%	6.3%	9.4%
	70歳以上	21人	23.8%	28.6%	19.0%	14.3%	9.5%	4.8%
区別	門司区	16人	25.0%	31.3%	12.5%	12.5%	0.0%	18.8%
	小倉北区	30人	13.3%	26.7%	30.0%	13.3%	10.0%	6.7%
	小倉南区	30人	6.7%	26.7%	36.7%	10.0%	6.7%	13.3%
	若松区	12人	8.3%	33.3%	16.7%	8.3%	16.7%	16.7%
	八幡東区	10人	0.0%	50.0%	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%
	八幡西区	34人	8.8%	26.5%	20.6%	11.8%	23.5%	8.8%
	戸畑区	9人	11.1%	55.6%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%

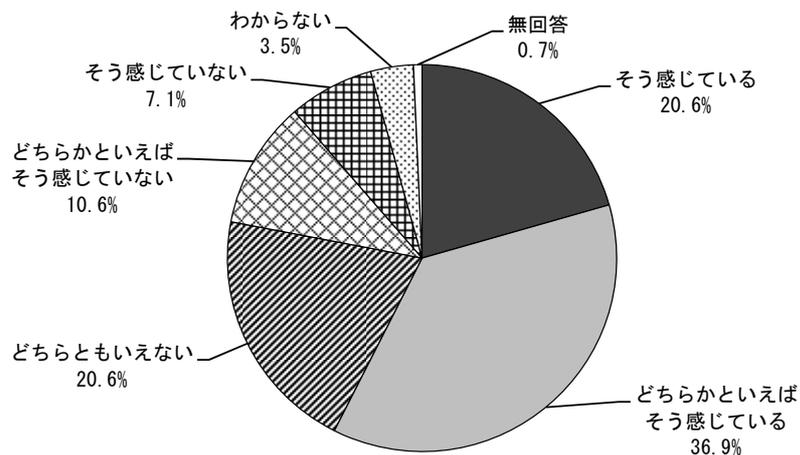
高齢社会対策が充実してきたと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」(31.2%)が最も多く、「そう感じている」(10.6%)をあわせた41.8%が肯定的な回答であった。

区別では、戸畑区(66.7%)、門司区(56.3%)、八幡東区(50.0%)で5割以上が肯定的な回答であった。

【市民が主役の健康づくりについて】

問9 北九州市では、生涯を通じて市民一人ひとりが健康でいきいきと心豊かに暮らすことができるように、特定健診・特定保健指導・各種健康診査の実施、健康マイレージ・ひまわりタイチー（介護予防太極拳）等の介護予防事業など、市民が主役となる健康づくりを進めています。そこで、おたずねします。

問9-1 あなたは、北九州市は、健康づくりに関する取組が充実してきたと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかかといえ	い	ど	そ	わ	無
			う	ち	え	ど	う	か	回
			感	ら	ち	ち	感	ら	答
			じ	か	ら	ら	じ	な	
			て	か	か	か	て	い	
			い	い	い	い	い	い	
			る	え	え	え	い	い	
			る	ば	ば	ば	い	い	
全	体	141人	20.6%	36.9%	20.6%	10.6%	7.1%	3.5%	0.7%
性	男性	59人	25.4%	32.2%	22.0%	11.9%	3.4%	5.1%	0.0%
	女性	82人	17.1%	40.2%	19.5%	9.8%	9.8%	2.4%	1.2%
年	20歳代	18人	11.1%	22.2%	16.7%	11.1%	22.2%	16.7%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	58.3%	16.7%	12.5%	0.0%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	8.0%	40.0%	28.0%	16.0%	4.0%	0.0%	4.0%
	50歳代	21人	28.6%	33.3%	14.3%	14.3%	9.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	37.5%	28.1%	21.9%	3.1%	6.3%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	23.8%	38.1%	23.8%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%
区	門司区	16人	31.3%	37.5%	18.8%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%
	小倉北区	30人	20.0%	46.7%	6.7%	20.0%	3.3%	3.3%	0.0%
	小倉南区	30人	20.0%	33.3%	26.7%	6.7%	6.7%	3.3%	3.3%
	若松区	12人	25.0%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	50.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	14.7%	26.5%	35.3%	11.8%	8.8%	2.9%	0.0%
	戸畑区	9人	33.3%	44.4%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%

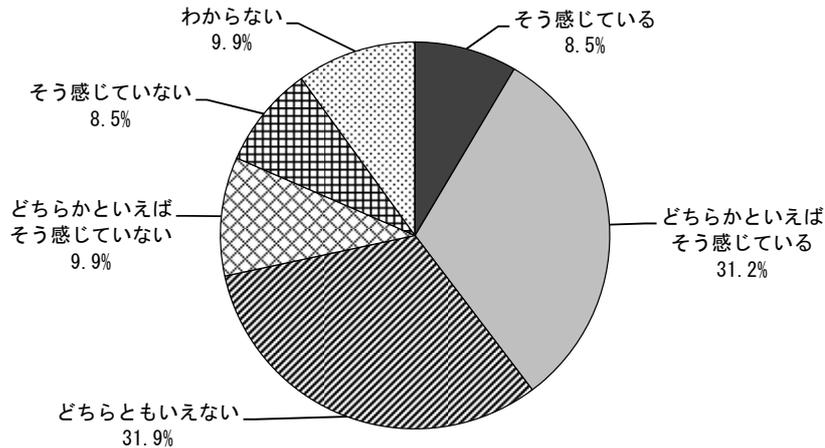
健康づくりに関する取組が充実してきたと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（36.9%）が最も多く、「そう感じている」（20.6%）とあわせると、約6割（57.5%）が肯定的な回答であった。

区別では、八幡西区（41.2%）で肯定的な回答の割合が低かった。

【人に優しいまちづくりについて】

問10 北九州市では、すべての市民が年齢、性別、障害の有無、国籍、社会的身分又は門地などにかかわらず安心して学び、働き、活動できるまちづくりを進めるため、「人権講演会」や「人権の約束事運動」、「男女共同参画の推進」、「多文化共生の推進」などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問10-1 あなたは、北九州市では、人権問題に対する理解が進んでいると感じますか。

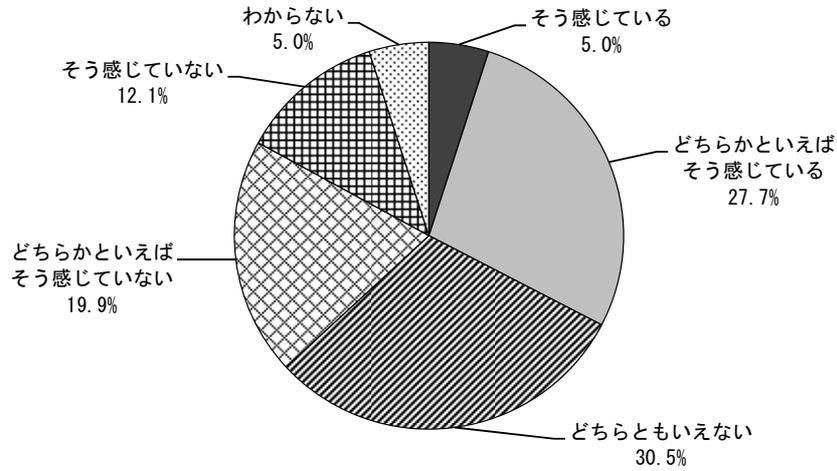


		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		141人	8.5%	31.2%	31.9%	9.9%	8.5%	9.9%
性別	男性	59人	11.9%	32.2%	28.8%	10.2%	6.8%	10.2%
	女性	82人	6.1%	30.5%	34.1%	9.8%	9.8%	9.8%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	38.9%	11.1%	22.2%	16.7%	11.1%
	30歳代	24人	4.2%	20.8%	50.0%	12.5%	4.2%	8.3%
	40歳代	25人	8.0%	24.0%	36.0%	12.0%	8.0%	12.0%
	50歳代	21人	9.5%	23.8%	38.1%	4.8%	14.3%	9.5%
	60歳代	32人	9.4%	40.6%	21.9%	6.3%	9.4%	12.5%
	70歳以上	21人	19.0%	38.1%	33.3%	4.8%	0.0%	4.8%
区別	門司区	16人	6.3%	43.8%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%
	小倉北区	30人	6.7%	36.7%	16.7%	6.7%	16.7%	16.7%
	小倉南区	30人	16.7%	33.3%	26.7%	13.3%	3.3%	6.7%
	若松区	12人	0.0%	25.0%	50.0%	8.3%	8.3%	8.3%
	八幡東区	10人	0.0%	30.0%	40.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	八幡西区	34人	5.9%	20.6%	41.2%	11.8%	11.8%	8.8%
	戸畑区	9人	22.2%	33.3%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%

人権問題に対する理解が進んでいると感じるかについては、「そう感じている」（8.5%）と「どちらかといえばそう感じている」（31.2%）をあわせた39.7%が肯定的な回答であった。

年齢別では、60歳代（50.0%）と70歳以上（57.1%）で、5割以上が肯定的な回答であった。

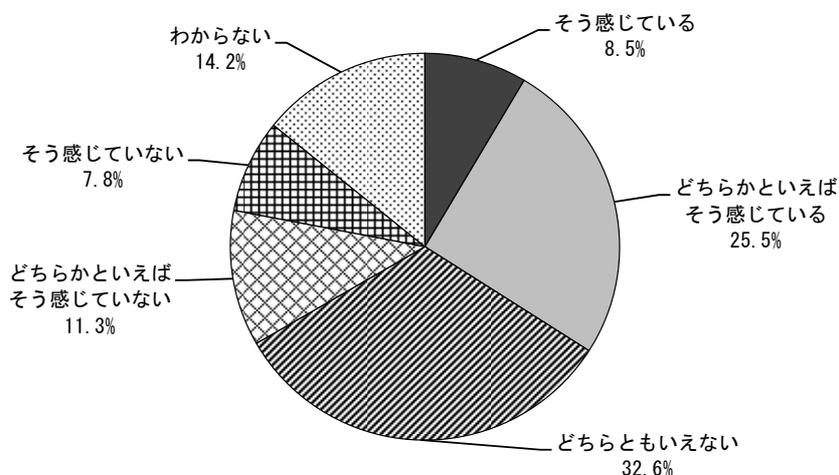
問10-2 あなたは、北九州市は、男女がともに社会の対等な構成員として、家庭、仕事、地域活動に参画しているまちだと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	5.0%	27.7%	30.5%	19.9%	12.1%	5.0%
性別	男性	59人	6.8%	23.7%	32.2%	27.1%	3.4%	6.8%
	女性	82人	3.7%	30.5%	29.3%	14.6%	18.3%	3.7%
年齢別	20歳代	18人	11.1%	27.8%	11.1%	16.7%	33.3%	0.0%
	30歳代	24人	4.2%	33.3%	29.2%	20.8%	8.3%	4.2%
	40歳代	25人	4.0%	28.0%	36.0%	16.0%	12.0%	4.0%
	50歳代	21人	0.0%	28.6%	28.6%	23.8%	14.3%	4.8%
	60歳代	32人	6.3%	21.9%	34.4%	25.0%	6.3%	6.3%
	70歳以上	21人	4.8%	28.6%	38.1%	14.3%	4.8%	9.5%
区別	門司区	16人	18.8%	31.3%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	0.0%	23.3%	33.3%	20.0%	16.7%	6.7%
	小倉南区	30人	13.3%	23.3%	36.7%	13.3%	6.7%	6.7%
	若松区	12人	0.0%	41.7%	25.0%	25.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	40.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	0.0%	23.5%	26.5%	23.5%	17.6%	8.8%
	戸畑区	9人	0.0%	33.3%	44.4%	0.0%	22.2%	0.0%

男女がともに社会の対等な構成員として、家族、仕事、地域活動に参画しているまちだと感じるかについては、「そう感じている」(5.0%)と「どちらかといえばそう感じている」(27.7%)をあわせた32.7%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(19.9%)と「そう感じていない」(12.1%)をあわせた32.0%が否定的な回答であり、肯定的な回答と否定的な回答が同程度であった。

問10-3 あなたは、北九州市は、市民レベルでの国際理解が進むなど、外国人市民にとっても暮らしやすい環境であると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ ば	い ど ち ら と も	ど ち ら か と い え ば そ う 感 じ て い な い	そ う 感 じ て い な い	わ か ら な い
全 体		141人	8.5%	25.5%	32.6%	11.3%	7.8%	14.2%
性 別	男性	59人	6.8%	23.7%	32.2%	10.2%	8.5%	18.6%
	女性	82人	9.8%	26.8%	32.9%	12.2%	7.3%	11.0%
年 齢 別	20歳代	18人	22.2%	11.1%	22.2%	27.8%	11.1%	5.6%
	30歳代	24人	0.0%	45.8%	25.0%	12.5%	8.3%	8.3%
	40歳代	25人	0.0%	16.0%	36.0%	12.0%	8.0%	28.0%
	50歳代	21人	9.5%	19.0%	42.9%	0.0%	19.0%	9.5%
	60歳代	32人	12.5%	28.1%	34.4%	6.3%	3.1%	15.6%
	70歳以上	21人	9.5%	28.6%	33.3%	14.3%	0.0%	14.3%
区 別	門司区	16人	12.5%	25.0%	31.3%	6.3%	6.3%	18.8%
	小倉北区	30人	6.7%	30.0%	26.7%	6.7%	16.7%	13.3%
	小倉南区	30人	3.3%	26.7%	33.3%	10.0%	3.3%	23.3%
	若松区	12人	8.3%	50.0%	8.3%	16.7%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	10.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	11.8%	17.6%	41.2%	11.8%	2.9%	14.7%
	戸畑区	9人	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%

市民レベルでの国際理解が進むなど、外国人市民にとっても暮らしやすい環境であると感じるかについては、「そう感じている」(8.5%)と「どちらかといえばそう感じている」(25.5%)をあわせた34.0%が肯定的な回答であった。

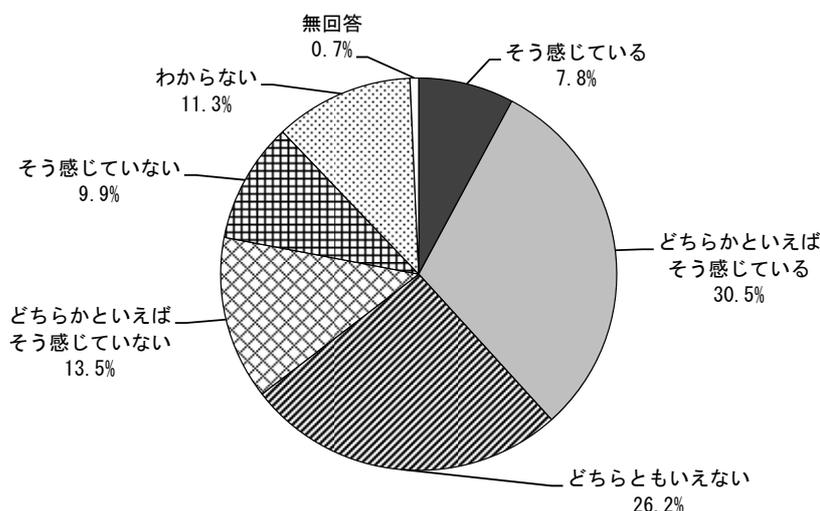
年齢別では、40歳代(16.0%)で肯定的な回答の割合が低かった  
 区別では、若松区(58.3%)で5割以上が肯定的な回答であった。

【平和への取組の推進について】

問11 北九州市では、「原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」や市内5ヶ所での「戦没者追悼式」の実施など、平和の尊さを次代へつなげるための取組を進めています。

さらに、核兵器の廃絶や平和な世界の実現に向け、平成22年2月に「北九州市非核平和都市宣言」を実施しました。そこで、おたずねします。

問11-1 あなたは、北九州市は、平和への取組が充実していると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全 体		141人	7.8%	30.5%	26.2%	13.5%	9.9%	11.3%	0.7%
性別	男性	59人	10.2%	33.9%	25.4%	10.2%	6.8%	11.9%	1.7%
	女性	82人	6.1%	28.0%	26.8%	15.9%	12.2%	11.0%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	33.3%	16.7%	22.2%	11.1%	16.7%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	16.7%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	40歳代	25人	8.0%	36.0%	24.0%	12.0%	8.0%	12.0%	0.0%
	50歳代	21人	0.0%	28.6%	33.3%	19.0%	14.3%	4.8%	0.0%
	60歳代	32人	18.8%	37.5%	15.6%	9.4%	9.4%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	4.8%	28.6%	33.3%	9.5%	4.8%	19.0%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	31.3%	18.8%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%
	小倉北区	30人	10.0%	36.7%	23.3%	13.3%	3.3%	13.3%	0.0%
	小倉南区	30人	0.0%	33.3%	30.0%	13.3%	13.3%	10.0%	0.0%
	若松区	12人	0.0%	33.3%	25.0%	16.7%	8.3%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	20.0%	40.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	5.9%	26.5%	26.5%	14.7%	11.8%	14.7%	0.0%
	戸畑区	9人	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%

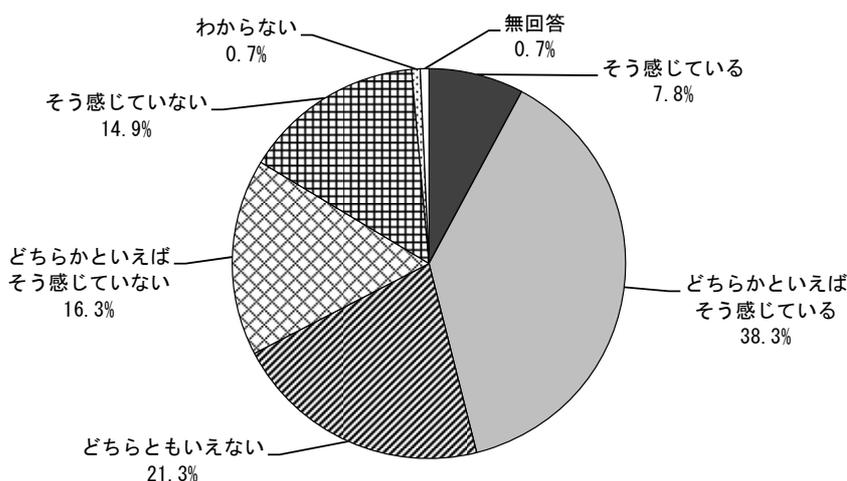
平和への取組が充実していると感じるかについては、「そう感じている」(7.8%)と「どちらかといえばそう感じている」(30.5%)をあわせた38.3%が肯定的な回答であった。

年齢別では、60歳代(56.3%)で5割以上が肯定的な回答であった。

【快適な生活空間について】

問12 北九州市では、市民の協力を得ながら、まち美化活動の充実や、モラル・マナーを向上させる取組を進めるとともに、市民の意見を取り入れた公園づくりや、安心して通行できる身近な道路の整備、安心しておいしく飲める水の提供など、暮らしやすい環境づくりを進めています。そこで、おたずねします。

問12-1 あなたは、市内のまち美化や、市民のモラル・マナーが向上していると感じますか。

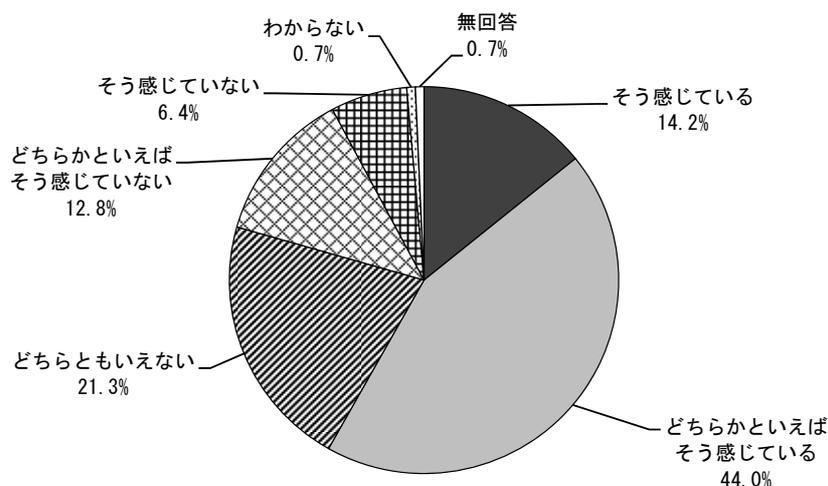


		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない	無回答
全体		141人	7.8%	38.3%	21.3%	16.3%	14.9%	0.7%	0.7%
性別	男性	59人	10.2%	33.9%	18.6%	13.6%	20.3%	1.7%	1.7%
	女性	82人	6.1%	41.5%	23.2%	18.3%	11.0%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	11.1%	16.7%	27.8%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	37.5%	20.8%	8.3%	16.7%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	4.0%	52.0%	8.0%	12.0%	24.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	0.0%	38.1%	23.8%	19.0%	14.3%	0.0%	4.8%
	60歳代	32人	3.1%	46.9%	18.8%	28.1%	3.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	21人	19.0%	28.6%	33.3%	4.8%	14.3%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	43.8%	18.8%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	16.7%	30.0%	13.3%	13.3%	26.7%	0.0%	0.0%
	小倉南区	30人	3.3%	33.3%	26.7%	20.0%	13.3%	3.3%	0.0%
	若松区	12人	8.3%	16.7%	41.7%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	2.9%	47.1%	17.6%	17.6%	11.8%	0.0%	2.9%
	戸畑区	9人	11.1%	44.4%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

市内のまち美化や、市民のモラル・マナーが向上してきていると感じているかについては、「そう感じている」(7.8%)と「どちらかといえばそう感じている」(38.3%)をあわせた46.1%が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代(27.8%)で肯定的な回答の割合が低かった。

問12-2 あなたは、北九州市は、市民が日常的に憩うことのできる公園や、歩きやすい通りなどが充実していると感じますか。

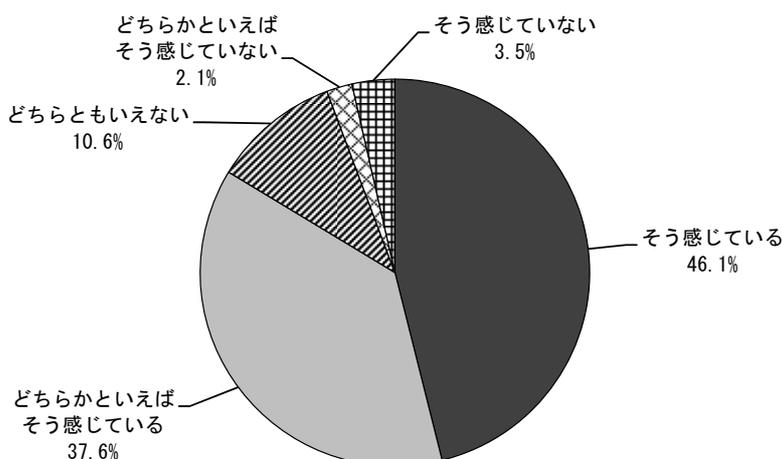


		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全 体		141人	14.2%	44.0%	21.3%	12.8%	6.4%	0.7%	0.7%
性別	男性	59人	20.3%	42.4%	18.6%	11.9%	5.1%	0.0%	1.7%
	女性	82人	9.8%	45.1%	23.2%	13.4%	7.3%	1.2%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	50.0%	22.2%	22.2%	5.6%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	20.8%	45.8%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	25人	12.0%	28.0%	28.0%	12.0%	16.0%	4.0%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	47.6%	19.0%	9.5%	14.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	18.8%	43.8%	18.8%	12.5%	3.1%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	19.0%	52.4%	23.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	50.0%	25.0%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	13.3%	50.0%	23.3%	10.0%	3.3%	0.0%	0.0%
	小倉南区	30人	20.0%	40.0%	16.7%	20.0%	3.3%	0.0%	0.0%
	若松区	12人	25.0%	50.0%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	50.0%	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	14.7%	35.3%	26.5%	8.8%	11.8%	2.9%	0.0%
	戸畑区	9人	11.1%	44.4%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%

市民が日常的に憩うことのできる公園や、歩きやすい通りなどが充実していると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（44.0%）が最も多く、「そう感じている」（14.2%）とあわせると、58.2%が肯定的な回答であった。

区別では、すべての区で肯定的な回答が5割以上であり、若松区（75.0%）では7割を超えた。

問12-3 あなたは、北九州市は、水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	46.1%	37.6%	10.6%	2.1%	3.5%	0.0%
性別	男性	59人	44.1%	39.0%	8.5%	1.7%	6.8%	0.0%
	女性	82人	47.6%	36.6%	12.2%	2.4%	1.2%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	50.0%	33.3%	11.1%	0.0%	5.6%	0.0%
	30歳代	24人	41.7%	45.8%	4.2%	4.2%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	48.0%	36.0%	12.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	28.6%	52.4%	9.5%	0.0%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	56.3%	28.1%	9.4%	3.1%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	47.6%	33.3%	19.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	33.3%	43.3%	10.0%	3.3%	10.0%	0.0%
	小倉南区	30人	53.3%	33.3%	10.0%	3.3%	0.0%	0.0%
	若松区	12人	33.3%	41.7%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	60.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	41.2%	41.2%	14.7%	2.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	9人	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

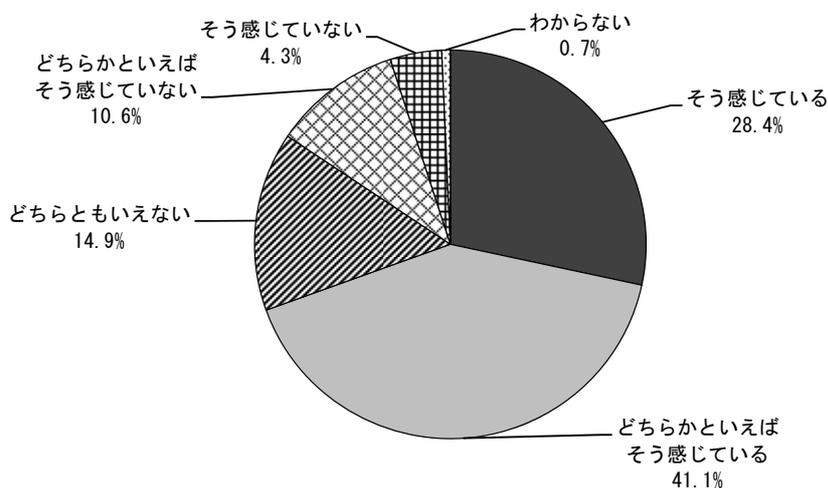
水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じるかについては、「そう感じている」（46.1%）が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」（37.6%）となっており、これらをあわせると約8割（83.7%）の人が肯定的な回答であった。

区別では、戸畑区（100.0%）と八幡東区（90.0%）で、特に肯定的な回答の割合が高かった。

【公共施設について】

問13 北九州市では、道路や公園、建物（文化施設や市民センター等）などについて、安全でかつできるだけ長く使えるよう、効率的に維持や管理、補修などを行っています。そこで、おたずねします。

問13-1 あなたは、道路、公園、建物などの公共施設が、安心して利用できるように適切に管理されていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない
全体		141人	28.4%	41.1%	14.9%	10.6%	4.3%	0.7%
性別	男性	59人	33.9%	33.9%	16.9%	8.5%	5.1%	1.7%
	女性	82人	24.4%	46.3%	13.4%	12.2%	3.7%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	27.8%	38.9%	11.1%	11.1%	5.6%	5.6%
	30歳代	24人	12.5%	41.7%	16.7%	20.8%	8.3%	0.0%
	40歳代	25人	24.0%	40.0%	24.0%	12.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	28.6%	47.6%	9.5%	4.8%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	50.0%	21.9%	12.5%	12.5%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	19.0%	66.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	31.3%	25.0%	25.0%	18.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	30.0%	36.7%	20.0%	10.0%	3.3%	0.0%
	小倉南区	30人	30.0%	43.3%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	若松区	12人	25.0%	50.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%
	八幡東区	10人	10.0%	40.0%	10.0%	10.0%	30.0%	0.0%
	八幡西区	34人	23.5%	47.1%	17.6%	8.8%	2.9%	0.0%
	戸畑区	9人	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

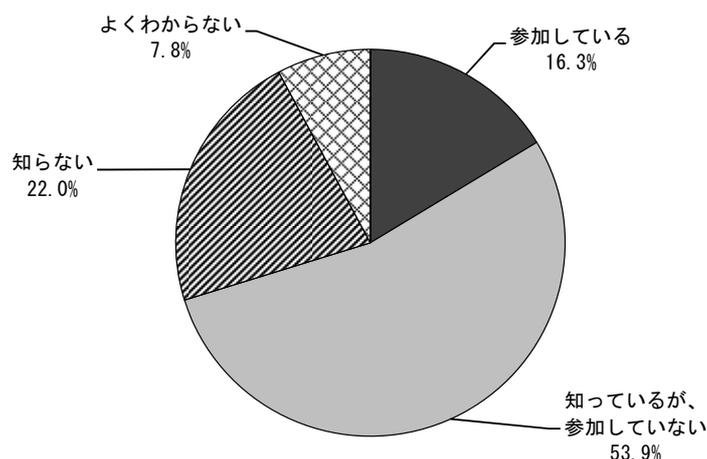
道路、公園、建物などの公共施設が、安心して利用できるように適切に管理されていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（41.1%）が最も多く、次いで「そう感じている」（28.4%）となっており、これらをあわせると、約7割（69.5%）が肯定的な回答であった。

区別では、戸畑区ではすべての人が肯定的な回答であった。

【地域文化を保存・継承する取組について】

問14 北九州市では、近代化遺産（日本の近代化に貢献した工場やダムなどの文化財）や地域の食文化・伝統文化などを市民の財産として、保存・継承する取組を進めています。そこで、おたずねします。

問14-1 あなたは、あなたのお住まいの地域の祭りや文化財などを、保存・継承する取組を知っている、もしくは参加していますか。



		サンプル数	参加している	参加しているが、 知らない	知らない	よくわからない
全 体		141人	16.3%	53.9%	22.0%	7.8%
性別	男性	59人	20.3%	61.0%	15.3%	3.4%
	女性	82人	13.4%	48.8%	26.8%	11.0%
年齢別	20歳代	18人	11.1%	44.4%	44.4%	0.0%
	30歳代	24人	20.8%	37.5%	29.2%	12.5%
	40歳代	25人	20.0%	44.0%	20.0%	16.0%
	50歳代	21人	14.3%	57.1%	19.0%	9.5%
	60歳代	32人	9.4%	62.5%	21.9%	6.3%
	70歳以上	21人	23.8%	76.2%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	68.8%	6.3%	12.5%
	小倉北区	30人	20.0%	46.7%	30.0%	3.3%
	小倉南区	30人	16.7%	56.7%	20.0%	6.7%
	若松区	12人	25.0%	41.7%	25.0%	8.3%
	八幡東区	10人	10.0%	60.0%	20.0%	10.0%
	八幡西区	34人	11.8%	55.9%	23.5%	8.8%
	戸畑区	9人	22.2%	44.4%	22.2%	11.1%

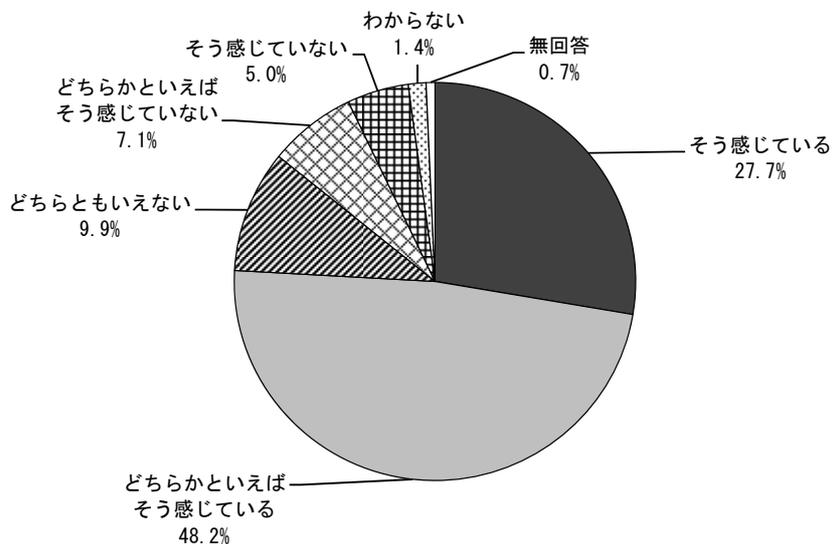
住まいの地域の祭りや文化財などを、保存・継承する取組を知っている、もしくは参加しているかについては、「参加している」（16.3%）と「知っているが、参加していない」（53.9%）をあわせると、約7割（70.2%）の人が認知していた。

年齢別では、年齢が高いほど認知している割合が高く、70歳以上では、すべての人が認知していた。

【文化やスポーツについて】

問15 北九州市では、音楽や演劇、スポーツに関する施設の整備やイベントの開催などにより、文化・スポーツを盛んにする取組を進めています。  
そこで、おたずねします。

問15-1 あなたは、北九州市は、芸術・文化に親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じますか。

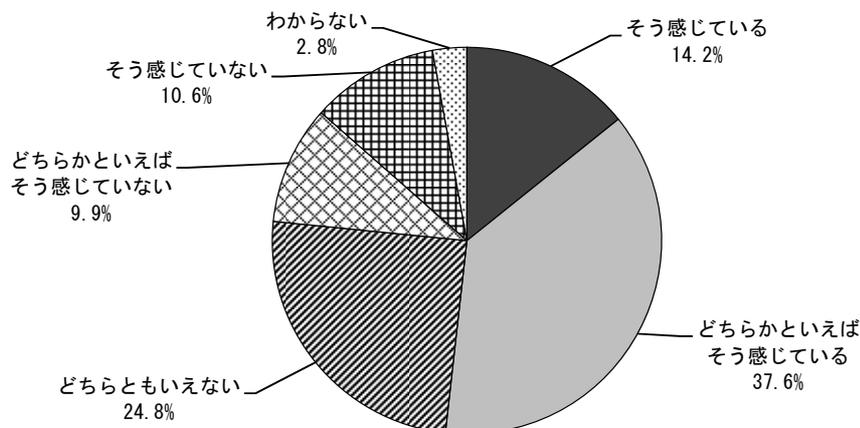


		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		141人	27.7%	48.2%	9.9%	7.1%	5.0%	1.4%	0.7%
性別	男性	59人	32.2%	32.2%	15.3%	11.9%	6.8%	1.7%	0.0%
	女性	82人	24.4%	59.8%	6.1%	3.7%	3.7%	1.2%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	44.4%	44.4%	5.6%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%
	30歳代	24人	29.2%	54.2%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%
	40歳代	25人	20.0%	52.0%	16.0%	4.0%	8.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	52.4%	4.8%	14.3%	9.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	34.4%	40.6%	9.4%	9.4%	3.1%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	19.0%	47.6%	14.3%	9.5%	9.5%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	37.5%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	30.0%	60.0%	3.3%	3.3%	3.3%	0.0%	0.0%
	小倉南区	30人	30.0%	46.7%	6.7%	3.3%	6.7%	6.7%	0.0%
	若松区	12人	25.0%	41.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	20.6%	44.1%	14.7%	11.8%	5.9%	0.0%	2.9%
	戸畑区	9人	33.3%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

芸術、文化に親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じているかについては、「どちらかといえばそう感じている」（48.2%）が最も多く、次いで「そう感じている」（27.7%）となっており、これらをあわせると、7割以上（75.9%）の人が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代（88.8%）と30歳代（83.4%）で、肯定的な回答が8割を超えた。

問15-2 あなたは、北九州市は、スポーツに親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じますか。



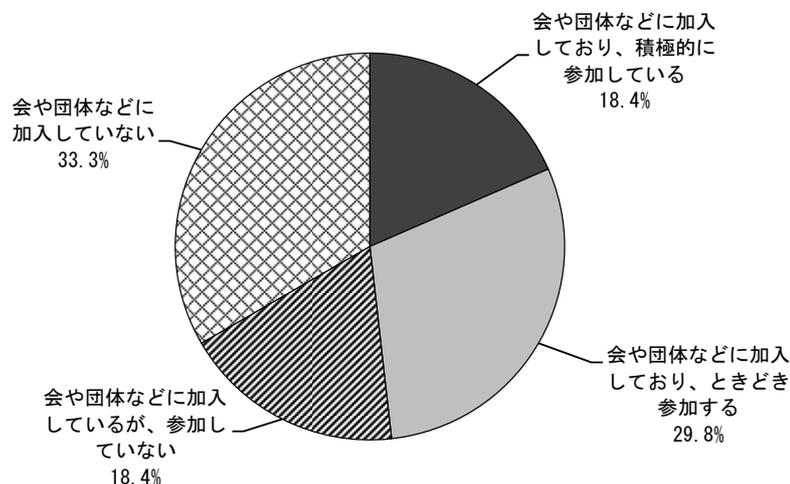
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ ば	い ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば そ う 感 じ て い な い	そう 感 じ て い な い	わ か ら な い
全 体		141人	14.2%	37.6%	24.8%	9.9%	10.6%	2.8%
性別	男性	59人	13.6%	33.9%	22.0%	11.9%	16.9%	1.7%
	女性	82人	14.6%	40.2%	26.8%	8.5%	6.1%	3.7%
年齢別	20歳代	18人	16.7%	38.9%	16.7%	0.0%	22.2%	5.6%
	30歳代	24人	16.7%	37.5%	29.2%	8.3%	8.3%	0.0%
	40歳代	25人	12.0%	36.0%	24.0%	16.0%	8.0%	4.0%
	50歳代	21人	9.5%	38.1%	28.6%	14.3%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	15.6%	37.5%	25.0%	9.4%	9.4%	3.1%
	70歳以上	21人	14.3%	38.1%	23.8%	9.5%	9.5%	4.8%
区別	門司区	16人	12.5%	31.3%	18.8%	18.8%	18.8%	0.0%
	小倉北区	30人	16.7%	53.3%	13.3%	6.7%	6.7%	3.3%
	小倉南区	30人	16.7%	33.3%	26.7%	3.3%	13.3%	6.7%
	若松区	12人	25.0%	33.3%	16.7%	8.3%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	30.0%	50.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	5.9%	35.3%	29.4%	17.6%	8.8%	2.9%
	戸畑区	9人	22.2%	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%

スポーツに親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じているかについては、「どちらかといえばそう感じている」（37.6%）が最も多く、「そう感じている」（14.2%）とあわせた51.8%が肯定的な回答であった。  
区別では、小倉北区（70.0%）で肯定的な回答の割合が高かった。

【町内会などの市民活動について】

問16 北九州市では、住民主体の地域づくりやまちづくりを進めるため、自治会・町内会のコミュニティ活動の支援やNPO・ボランティア活動の促進に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問16-1 あなたは、町内会や自治会などの地域活動に参加していますか。

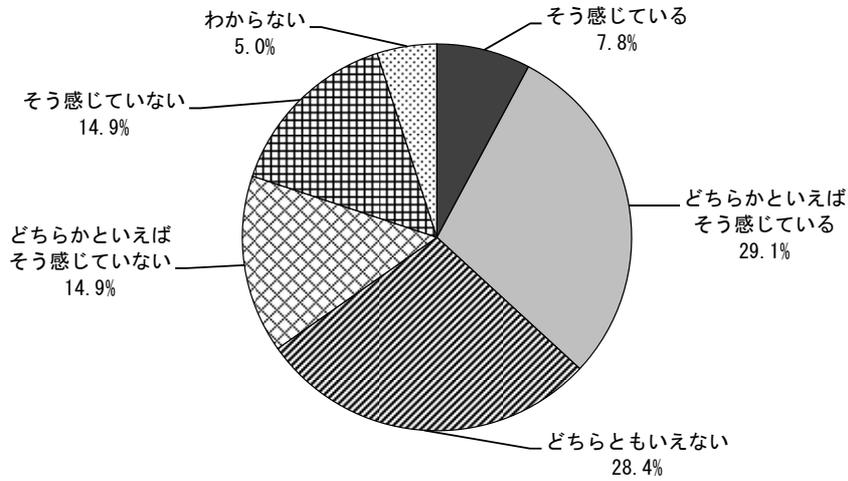


		サンプル数	積極的に参加している	時々参加する	加入しているが、参加していない	加入していない
全体		141人	18.4%	29.8%	18.4%	33.3%
性別	男性	59人	27.1%	32.2%	13.6%	27.1%
	女性	82人	12.2%	28.0%	22.0%	37.8%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	5.6%	33.3%	61.1%
	30歳代	24人	8.3%	20.8%	25.0%	45.8%
	40歳代	25人	12.0%	36.0%	16.0%	36.0%
	50歳代	21人	9.5%	42.9%	23.8%	23.8%
	60歳代	32人	28.1%	28.1%	12.5%	31.3%
	70歳以上	21人	47.6%	42.9%	4.8%	4.8%
区別	門司区	16人	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%
	小倉北区	30人	16.7%	16.7%	26.7%	40.0%
	小倉南区	30人	20.0%	30.0%	20.0%	30.0%
	若松区	12人	25.0%	58.3%	0.0%	16.7%
	八幡東区	10人	10.0%	30.0%	30.0%	30.0%
	八幡西区	34人	20.6%	29.4%	8.8%	41.2%
	戸畑区	9人	0.0%	22.2%	22.2%	55.6%

町内会や自治会などの地域活動に参加しているかについては、会や団体などに「加入している」が66.6%、「活動に参加している」が48.2%であった。一方で、「加入していない」が33.3%であった。

区別では、門司区（87.5%）と若松区（83.3%）で、「加入している」との回答が8割を超えた。

問16-2 あなたは、北九州市は、町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境（地域の雰囲気、NPOやボランティアなどに関する情報の提供など）だと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ ば	い ど ち ら と も	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 感 じ て い な い	わ か ら な い
全 体		141人	7.8%	29.1%	28.4%	14.9%	14.9%	5.0%
性 別	男性	59人	15.3%	27.1%	28.8%	15.3%	8.5%	5.1%
	女性	82人	2.4%	30.5%	28.0%	14.6%	19.5%	4.9%
年 齢 別	20歳代	18人	0.0%	16.7%	27.8%	11.1%	33.3%	11.1%
	30歳代	24人	0.0%	20.8%	50.0%	20.8%	4.2%	4.2%
	40歳代	25人	0.0%	40.0%	16.0%	16.0%	24.0%	4.0%
	50歳代	21人	4.8%	38.1%	19.0%	9.5%	19.0%	9.5%
	60歳代	32人	18.8%	12.5%	37.5%	15.6%	12.5%	3.1%
	70歳以上	21人	19.0%	52.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
区 別	門司区	16人	25.0%	25.0%	18.8%	12.5%	12.5%	6.3%
	小倉北区	30人	6.7%	30.0%	26.7%	3.3%	20.0%	13.3%
	小倉南区	30人	10.0%	26.7%	26.7%	20.0%	13.3%	3.3%
	若松区	12人	0.0%	58.3%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	30.0%	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	2.9%	26.5%	32.4%	20.6%	14.7%	2.9%
	戸畑区	9人	11.1%	11.1%	44.4%	11.1%	22.2%	0.0%

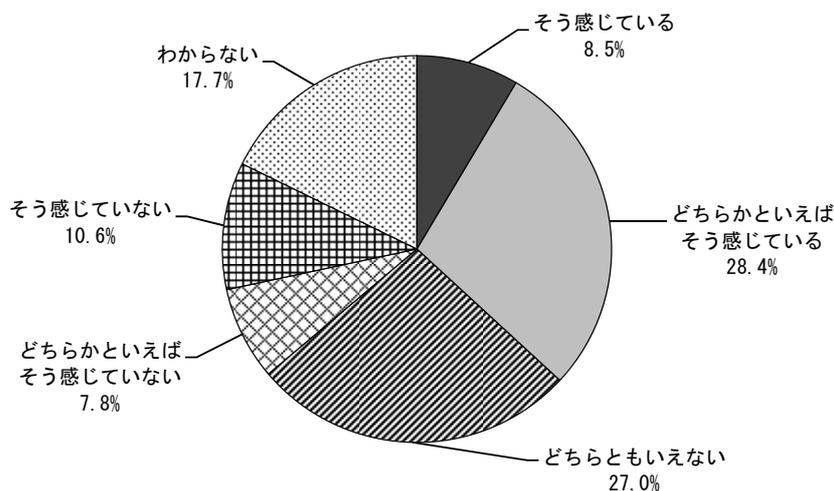
町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境だと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（29.1%）が最も多く、「そう感じている」（7.8%）をあわせた36.9%が肯定的な回答であった。

年齢別では、70歳以上（71.4%）で肯定的な回答の割合が高かった。

【協働のまちづくりについて】

問17 北九州市では、市民や地域団体などと協働しておこなうまちづくりを進めるため、積極的な情報公開、情報発信を進めるとともに、市民の参画や協働をコーディネートする組織や区役所の機能強化などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問17-1 あなたは、北九州市は、市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じますか。



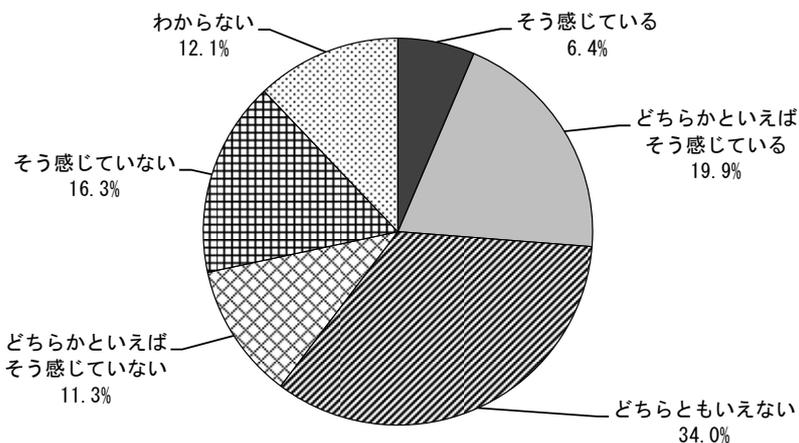
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	8.5%	28.4%	27.0%	7.8%	10.6%	17.7%
性別	男性	59人	13.6%	33.9%	27.1%	5.1%	10.2%	10.2%
	女性	82人	4.9%	24.4%	26.8%	9.8%	11.0%	23.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	11.1%	11.1%	16.7%	16.7%	44.4%
	30歳代	24人	4.2%	20.8%	41.7%	12.5%	8.3%	12.5%
	40歳代	25人	8.0%	28.0%	28.0%	4.0%	12.0%	20.0%
	50歳代	21人	0.0%	33.3%	28.6%	9.5%	19.0%	9.5%
	60歳代	32人	18.8%	28.1%	21.9%	3.1%	9.4%	18.8%
	70歳以上	21人	14.3%	47.6%	28.6%	4.8%	0.0%	4.8%
区別	門司区	16人	18.8%	12.5%	31.3%	12.5%	6.3%	18.8%
	小倉北区	30人	10.0%	13.3%	40.0%	3.3%	10.0%	23.3%
	小倉南区	30人	6.7%	43.3%	13.3%	13.3%	6.7%	16.7%
	若松区	12人	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	8.3%	8.3%
	八幡東区	10人	0.0%	20.0%	40.0%	10.0%	10.0%	20.0%
	八幡西区	34人	2.9%	35.3%	17.6%	8.8%	17.6%	17.6%
	戸畑区	9人	11.1%	55.6%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%

市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（28.4%）が最も多く、「そう感じている」（8.5%）とあわせた36.9%が肯定的な回答であった。年齢別では、70歳以上（61.9%）で肯定的な回答の割合が高かった。

【市民に身近な市政について】

問18 北九州市では、市政だよりやホームページを利用しての、市政に関する積極的な情報発信だけでなく、「市長への手紙」、タウンミーティングの実施などを通じて、市政に対して市民が意見を伝えることができる仕組みを整え、市政を身近に感じられるような取組を進めています。そこで、おたずねします。

問18-1 あなたは、あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	そうどちらかといえる	いどちらともいえない	そうどちらかといえない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	6.4%	19.9%	34.0%	11.3%	16.3%	12.1%
性別	男性	59人	6.8%	27.1%	27.1%	8.5%	18.6%	11.9%
	女性	82人	6.1%	14.6%	39.0%	13.4%	14.6%	12.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%
	30歳代	24人	0.0%	12.5%	41.7%	16.7%	20.8%	8.3%
	40歳代	25人	12.0%	24.0%	28.0%	4.0%	20.0%	12.0%
	50歳代	21人	0.0%	23.8%	42.9%	9.5%	9.5%	14.3%
	60歳代	32人	12.5%	18.8%	21.9%	15.6%	18.8%	12.5%
	70歳以上	21人	9.5%	23.8%	42.9%	4.8%	9.5%	9.5%
区別	門司区	16人	12.5%	12.5%	18.8%	12.5%	12.5%	31.3%
	小倉北区	30人	10.0%	10.0%	33.3%	13.3%	20.0%	13.3%
	小倉南区	30人	6.7%	20.0%	26.7%	13.3%	20.0%	13.3%
	若松区	12人	0.0%	16.7%	58.3%	8.3%	0.0%	16.7%
	八幡東区	10人	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	34人	0.0%	29.4%	38.2%	8.8%	20.6%	2.9%
	戸畑区	9人	22.2%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%

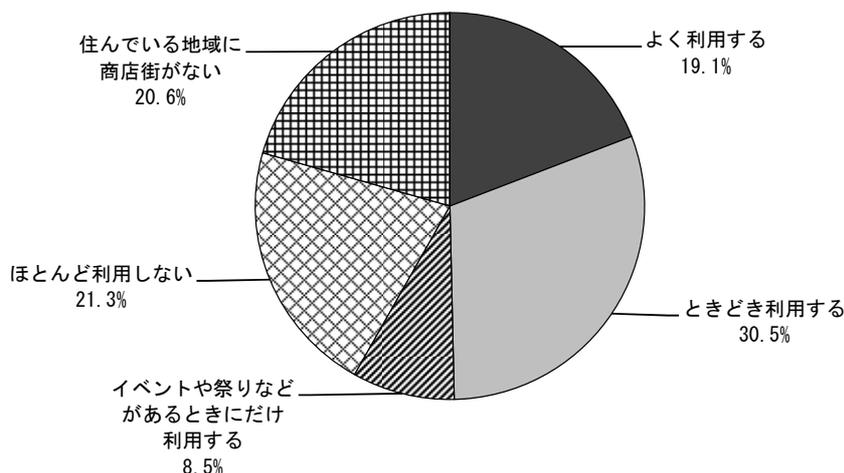
あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じるかについては、「そう感じている」(6.4%)と「どちらかといえばそう感じている」(19.9%)をあわせた26.3%が肯定的な回答であった。

年齢別では、30歳代(12.5%)と20歳代(16.7%)で、肯定的な回答の割合が低かった。

【商業の振興について】

問19 北九州市では、地域のコミュニティの核である商店街の活性化を進めるため、高齢者向けのサービスの提供やイベントの実施、ガイドマップの発行やホームページによる情報発信などの支援など、がんばる商店街を支援する取組を進めています。そこで、おたずねします。

問19-1 あなたは、あなたのお住まいの地域の商店街を利用していますか。



		サンプル数	よく利用する	ときどき利用する	イベントや祭りなどがあるときにだけ利用する	ほとんど利用しない	住んでいる地域に商店街がない
全 体		141人	19.1%	30.5%	8.5%	21.3%	20.6%
性別	男性	59人	16.9%	28.8%	10.2%	18.6%	25.4%
	女性	82人	20.7%	31.7%	7.3%	23.2%	17.1%
年齢別	20歳代	18人	22.2%	22.2%	0.0%	27.8%	27.8%
	30歳代	24人	4.2%	29.2%	20.8%	25.0%	20.8%
	40歳代	25人	12.0%	36.0%	8.0%	28.0%	16.0%
	50歳代	21人	9.5%	42.9%	9.5%	19.0%	19.0%
	60歳代	32人	37.5%	25.0%	0.0%	21.9%	15.6%
	70歳以上	21人	23.8%	28.6%	14.3%	4.8%	28.6%
区別	門司区	16人	62.5%	18.8%	0.0%	6.3%	12.5%
	小倉北区	30人	16.7%	36.7%	13.3%	6.7%	26.7%
	小倉南区	30人	26.7%	20.0%	6.7%	6.7%	40.0%
	若松区	12人	8.3%	41.7%	8.3%	25.0%	16.7%
	八幡東区	10人	10.0%	30.0%	10.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	34人	2.9%	32.4%	11.8%	38.2%	14.7%
	戸畑区	9人	11.1%	44.4%	0.0%	44.4%	0.0%

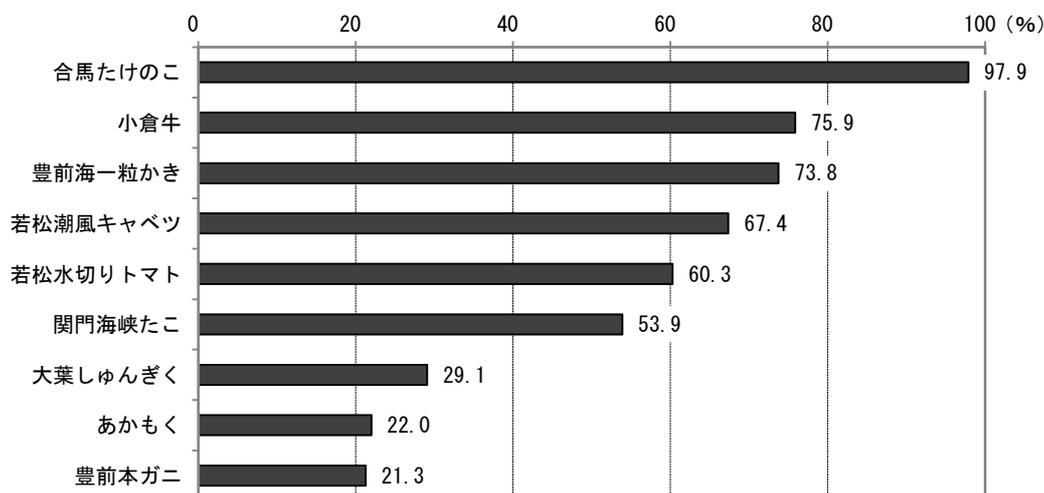
住まいの地域の商店街を利用しているかについては、「ときどき利用する」（30.5%）が最も多く、「よく利用する」（19.1%）をあわせた49.6%が、日常で利用すると回答した。一方、「ほとんど利用しない」は、21.3%であった。また、「住んでいる地域に商店街がない」が20.6%であった。

年齢別では、30歳代（33.4%）で、日常で利用すると回答した人の割合が低かった。

【農林水産業の振興について】

問20 北九州市では、本市の農林水産業の振興を図るため、担い手の育成、地産地消、ブランド化の推進などを進めています。そこで、おたずねします。

問20-1 あなたは、次の北九州市の農林水産物のブランド品を知っていますか。知っているものをいくつでも選んで下さい。



		サンプル数	合馬たけのこ	小倉牛	豊前海一粒かき	若松潮風キャベツ	若松水切りトマト	関門海峡たこ	大葉しゅんぎく	あかもく	豊前本ガニ
全 体		141人	97.9%	75.9%	73.8%	67.4%	60.3%	53.9%	29.1%	22.0%	21.3%
性別	男性	59人	98.3%	81.4%	84.7%	67.8%	44.1%	57.6%	25.4%	18.6%	23.7%
	女性	82人	97.6%	72.0%	65.9%	67.1%	72.0%	51.2%	31.7%	24.4%	19.5%
年齢別	20歳代	18人	94.4%	50.0%	38.9%	38.9%	38.9%	50.0%	5.6%	5.6%	5.6%
	30歳代	24人	91.7%	70.8%	58.3%	58.3%	50.0%	37.5%	20.8%	12.5%	25.0%
	40歳代	25人	100.0%	76.0%	64.0%	76.0%	72.0%	60.0%	28.0%	20.0%	28.0%
	50歳代	21人	100.0%	85.7%	85.7%	66.7%	76.2%	52.4%	38.1%	42.9%	9.5%
	60歳代	32人	100.0%	84.4%	93.8%	75.0%	59.4%	65.6%	28.1%	25.0%	28.1%
	70歳以上	21人	100.0%	81.0%	90.5%	81.0%	61.9%	52.4%	52.4%	23.8%	23.8%
区別	門司区	16人	100.0%	87.5%	93.8%	62.5%	68.8%	93.8%	31.3%	6.3%	31.3%
	小倉北区	30人	93.3%	73.3%	70.0%	36.7%	53.3%	56.7%	16.7%	20.0%	16.7%
	小倉南区	30人	100.0%	90.0%	80.0%	66.7%	46.7%	63.3%	46.7%	13.3%	26.7%
	若松区	12人	91.7%	66.7%	75.0%	100.0%	100.0%	41.7%	41.7%	66.7%	16.7%
	八幡東区	10人	100.0%	60.0%	80.0%	70.0%	40.0%	20.0%	30.0%	30.0%	30.0%
	八幡西区	34人	100.0%	64.7%	58.8%	79.4%	64.7%	35.3%	11.8%	17.6%	8.8%
	戸畑区	9人	100.0%	88.9%	77.8%	88.9%	66.7%	66.7%	55.6%	33.3%	44.4%

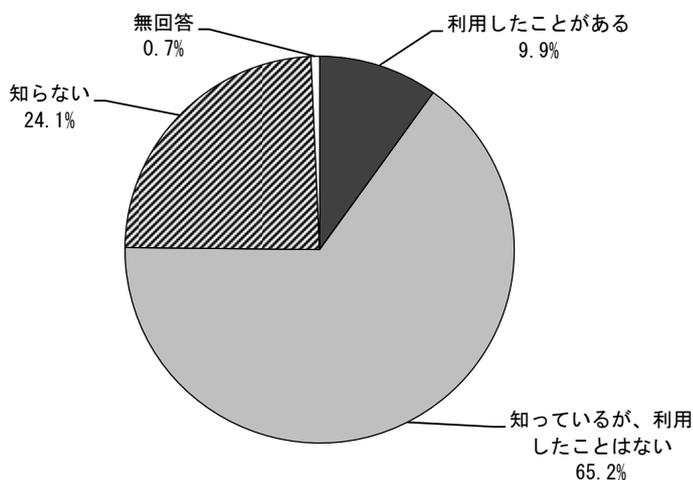
農林水産物のブランド品で知っているものについては、「合馬たけのこ」(97.9%)が最も多く、次いで「小倉牛」(75.9%)、「豊前海一粒かき」(73.8%)、「若松潮風キャベツ」(67.4%)となった。

年齢別では、40歳代以上のすべての人が「合馬たけのこ」を認知していた。

【雇用の機会について】

問2 1 北九州市では、就業に必要な能力開発の機会の提供や就業相談の実施など、地元企業で活躍できる人材の育成、就業の支援に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問2 1 - 1 あなたは、若者ワークプラザ北九州や北九州市高年齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っていますか。



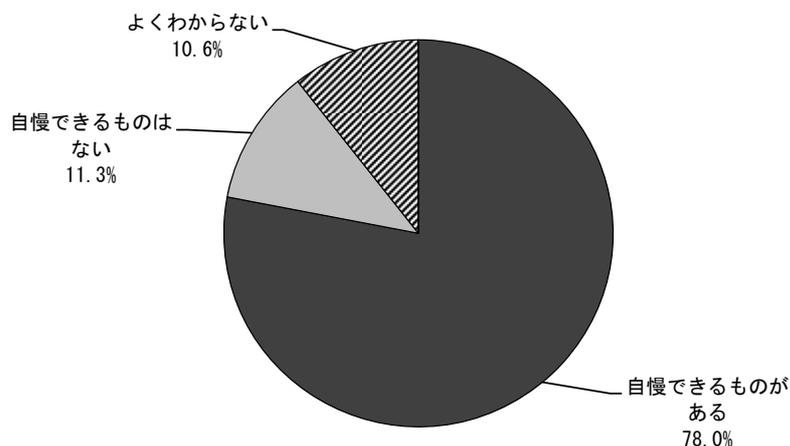
		サンプル数	利用したことがある	知らないが、知っていることが、	知らない	無回答
全 体		141人	9.9%	65.2%	24.1%	0.7%
性別	男性	59人	11.9%	61.0%	25.4%	1.7%
	女性	82人	8.5%	68.3%	23.2%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	16.7%	55.6%	27.8%	0.0%
	30歳代	24人	16.7%	58.3%	20.8%	4.2%
	40歳代	25人	4.0%	64.0%	32.0%	0.0%
	50歳代	21人	4.8%	71.4%	23.8%	0.0%
	60歳代	32人	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%
	70歳以上	21人	4.8%	81.0%	14.3%	0.0%
区別	門司区	16人	18.8%	56.3%	25.0%	0.0%
	小倉北区	30人	6.7%	63.3%	30.0%	0.0%
	小倉南区	30人	13.3%	66.7%	20.0%	0.0%
	若松区	12人	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	60.0%	30.0%	10.0%
	八幡西区	34人	5.9%	73.5%	20.6%	0.0%
	戸畑区	9人	33.3%	55.6%	11.1%	0.0%

若者ワークプラザ北九州や北九州市高年齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているかについては、「利用したことがある」（9.9%）と「知っているが、利用したことはない」（65.2%）をあわせた75.1%が認知していた。

【北九州の魅力について】

問2 北九州市では、環境における先進的な取組や、ものづくりのまちとしての発展を支えてきた技術やノウハウ、特産品などの強みを活かした魅力づくりや、各種マスメディアを戦略的に活用した魅力発信に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問2-1 あなたは、北九州市には市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じますか。

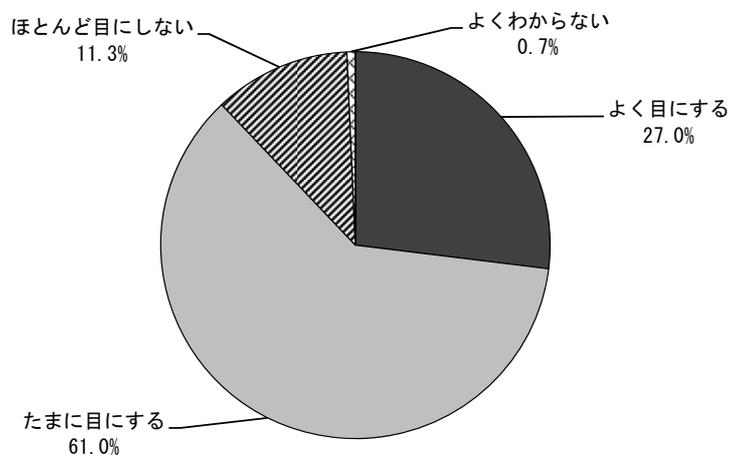


		サンプル数	自慢できるものがある	自慢できるものはない	よくわからない
全体		141人	78.0%	11.3%	10.6%
性別	男性	59人	81.4%	11.9%	6.8%
	女性	82人	75.6%	11.0%	13.4%
年齢別	20歳代	18人	61.1%	16.7%	22.2%
	30歳代	24人	62.5%	12.5%	25.0%
	40歳代	25人	80.0%	8.0%	12.0%
	50歳代	21人	85.7%	14.3%	0.0%
	60歳代	32人	93.8%	3.1%	3.1%
	70歳以上	21人	76.2%	19.0%	4.8%
区別	門司区	16人	93.8%	0.0%	6.3%
	小倉北区	30人	73.3%	16.7%	10.0%
	小倉南区	30人	76.7%	16.7%	6.7%
	若松区	12人	75.0%	25.0%	0.0%
	八幡東区	10人	50.0%	30.0%	20.0%
	八幡西区	34人	79.4%	0.0%	20.6%
	戸畑区	9人	100.0%	0.0%	0.0%

市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じるかについては、「自慢できるものがある」が78.0%、「自慢できるものはない」が11.3%であった。

区別では、門司区では「自慢できるものがある」が9割以上（93.8%）を占め、また、戸畑区ではすべての人が「自慢できるものがある」と回答した。

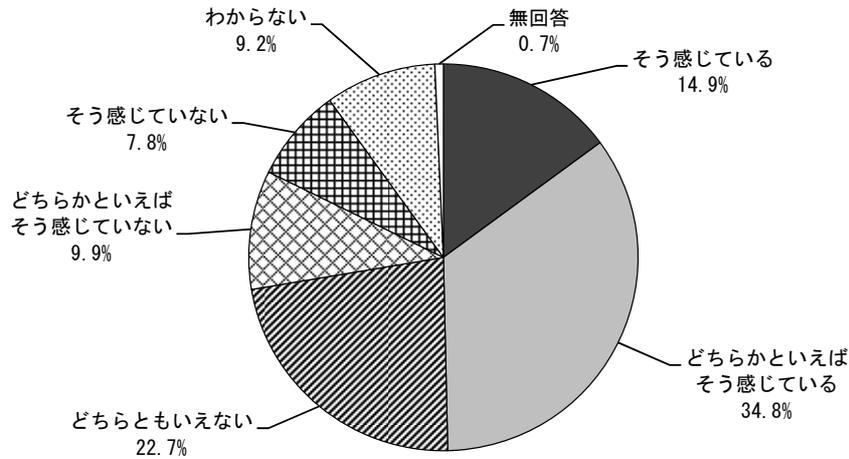
問22-2 あなたは、新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にしますか。



		サンプル数	よく目にする	たまに目にする	ほとんど目にしない	よくわからない
全 体		141人	27.0%	61.0%	11.3%	0.7%
性別	男性	59人	30.5%	55.9%	13.6%	0.0%
	女性	82人	24.4%	64.6%	9.8%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	88.9%	5.6%	0.0%
	30歳代	24人	20.8%	58.3%	20.8%	0.0%
	40歳代	25人	24.0%	60.0%	16.0%	0.0%
	50歳代	21人	23.8%	57.1%	14.3%	4.8%
	60歳代	32人	40.6%	53.1%	6.3%	0.0%
	70歳以上	21人	38.1%	57.1%	4.8%	0.0%
区別	門司区	16人	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	30.0%	53.3%	16.7%	0.0%
	小倉南区	30人	23.3%	63.3%	13.3%	0.0%
	若松区	12人	41.7%	50.0%	0.0%	8.3%
	八幡東区	10人	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	34人	29.4%	61.8%	8.8%	0.0%
	戸畑区	9人	11.1%	66.7%	22.2%	0.0%

新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするかについては、「よく目にする」(27.0%)と「たまに目にする」(61.0%)をあわせた88.0%が肯定的な回答であった。

問22-3 あなたは、観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じますか。



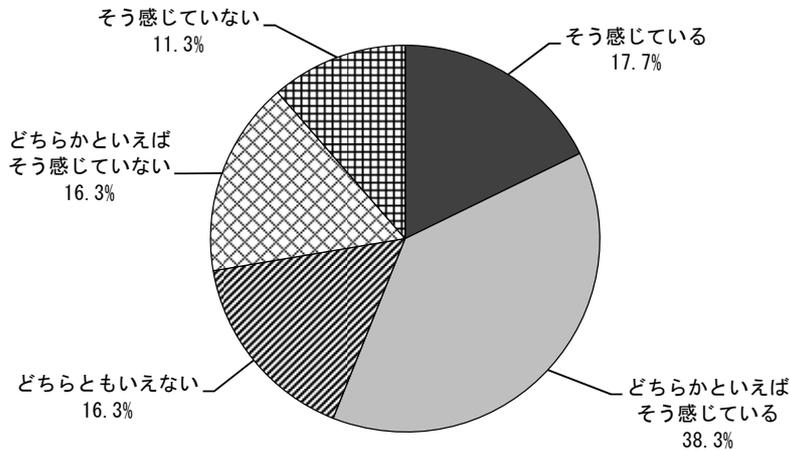
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全 体		141人	14.9%	34.8%	22.7%	9.9%	7.8%	9.2%	0.7%
性別	男性	59人	18.6%	33.9%	18.6%	5.1%	10.2%	11.9%	1.7%
	女性	82人	12.2%	35.4%	25.6%	13.4%	6.1%	7.3%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	44.4%	16.7%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	25.0%	25.0%	25.0%	8.3%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	12.0%	32.0%	28.0%	12.0%	12.0%	4.0%	0.0%
	50歳代	21人	23.8%	28.6%	28.6%	0.0%	9.5%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	18.8%	40.6%	21.9%	3.1%	3.1%	12.5%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	38.1%	14.3%	9.5%	4.8%	14.3%	4.8%
区別	門司区	16人	25.0%	37.5%	12.5%	6.3%	6.3%	12.5%	0.0%
	小倉北区	30人	13.3%	43.3%	16.7%	3.3%	13.3%	6.7%	3.3%
	小倉南区	30人	6.7%	43.3%	16.7%	13.3%	10.0%	10.0%	0.0%
	若松区	12人	16.7%	33.3%	25.0%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	30.0%	0.0%	20.0%	10.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	34人	14.7%	26.5%	44.1%	5.9%	5.9%	2.9%	0.0%
	戸畑区	9人	22.2%	11.1%	22.2%	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%

観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じるかについては、「そう感じている」(14.9%)と「どちらかといえばそう感じている」(34.8%)をあわせた49.7%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(9.9%)と「そう感じていない」(7.8%)をあわせた17.7%が否定的な回答となっており、肯定的な回答が否定的な回答を32.0ポイント上回った。

【小倉・黒崎について】

問23 北九州市では、小倉中心部を都心、黒崎地区を副都心と位置づけ、それぞれの特性を活かし、市内外から多くの人が集まる魅力あるまちづくりを進めています。そこで、おたずねします。

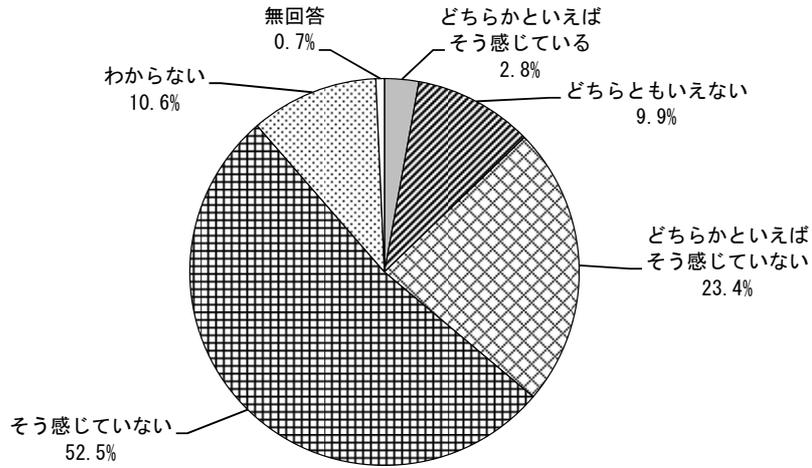
問23-1 小倉都心に、にぎわいを感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		141人	17.7%	38.3%	16.3%	16.3%	11.3%	0.0%
性別	男性	59人	15.3%	37.3%	22.0%	10.2%	15.3%	0.0%
	女性	82人	19.5%	39.0%	12.2%	20.7%	8.5%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	38.9%	33.3%	11.1%	5.6%	11.1%	0.0%
	30歳代	24人	16.7%	29.2%	16.7%	29.2%	8.3%	0.0%
	40歳代	25人	4.0%	48.0%	20.0%	20.0%	8.0%	0.0%
	50歳代	21人	28.6%	28.6%	9.5%	14.3%	19.0%	0.0%
	60歳代	32人	9.4%	50.0%	15.6%	15.6%	9.4%	0.0%
	70歳以上	21人	19.0%	33.3%	23.8%	9.5%	14.3%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	31.3%	18.8%	18.8%	6.3%	0.0%
	小倉北区	30人	10.0%	40.0%	10.0%	16.7%	23.3%	0.0%
	小倉南区	30人	20.0%	33.3%	13.3%	13.3%	20.0%	0.0%
	若松区	12人	25.0%	58.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	20.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	14.7%	44.1%	29.4%	11.8%	0.0%	0.0%
	戸畑区	9人	22.2%	33.3%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%

小倉都心に、にぎわいを感じるかについては、「そう感じている」(17.7%)と「どちらかといえばそう感じている」(38.3%)をあわせた56.0%が肯定的な回答であった。年齢別では、20歳代(72.2%)で肯定的な回答の割合が高かった。

問23-2 黒崎副都心に、にぎわいを感じますか。



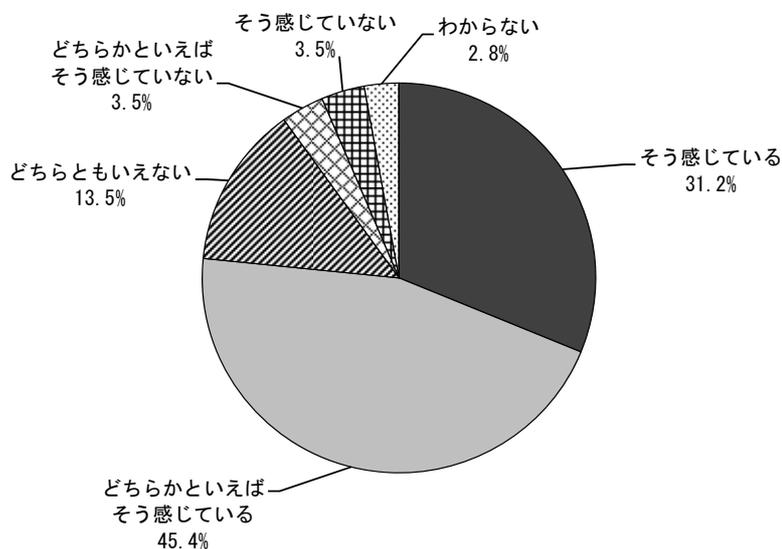
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ ば	い え な い	ど ち ら か と も い え な い	そう感じている	わからない	無回答
全 体		141人	0.0%	2.8%	9.9%	23.4%	52.5%	10.6%	0.7%
性別	男性	59人	0.0%	1.7%	8.5%	28.8%	52.5%	8.5%	0.0%
	女性	82人	0.0%	3.7%	11.0%	19.5%	52.4%	12.2%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	5.6%	5.6%	11.1%	55.6%	22.2%	0.0%
	30歳代	24人	0.0%	4.2%	4.2%	29.2%	58.3%	4.2%	0.0%
	40歳代	25人	0.0%	0.0%	4.0%	12.0%	64.0%	16.0%	4.0%
	50歳代	21人	0.0%	0.0%	9.5%	28.6%	57.1%	4.8%	0.0%
	60歳代	32人	0.0%	3.1%	3.1%	37.5%	43.8%	12.5%	0.0%
	70歳以上	21人	0.0%	4.8%	38.1%	14.3%	38.1%	4.8%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	12.5%	6.3%	31.3%	18.8%	31.3%	0.0%
	小倉北区	30人	0.0%	3.3%	6.7%	23.3%	60.0%	6.7%	0.0%
	小倉南区	30人	0.0%	3.3%	13.3%	23.3%	33.3%	23.3%	3.3%
	若松区	12人	0.0%	0.0%	16.7%	25.0%	58.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	70.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	0.0%	0.0%	11.8%	23.5%	64.7%	0.0%	0.0%
	戸畑区	9人	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	77.8%	11.1%	0.0%

黒崎副都心に、にぎわいを感じるかについては、「そう感じている」との回答はなく、「どちらかといえばそう感じている」は2.8%であった。一方、「どちらかといえばそう感じている」(23.4%)と「そう感じている」(52.5%)をあわせた否定的な回答が7割以上(75.9%)を占めた。

【交通機能について】

問24 北九州市では、主要な幹線道路の整備や交通渋滞の解消、公共交通ネットワークの強化など進めています。そこで、おたずねします。

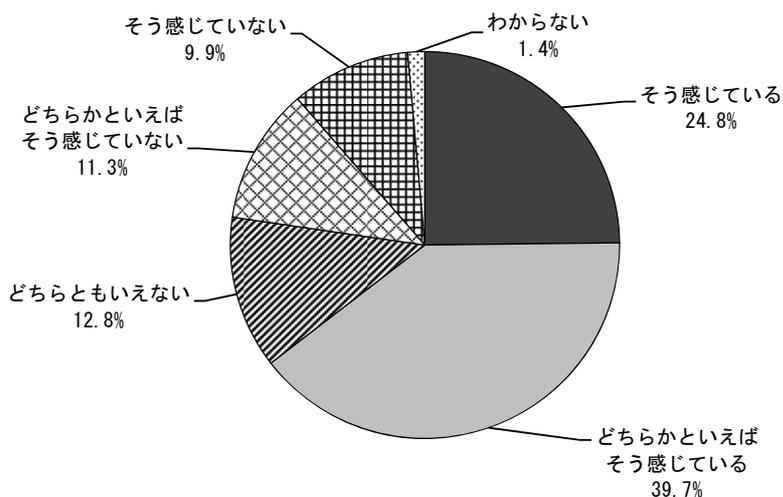
問24-1 あなたは、北九州市内の車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	31.2%	45.4%	13.5%	3.5%	3.5%	2.8%
性別	男性	59人	33.9%	45.8%	11.9%	5.1%	3.4%	0.0%
	女性	82人	29.3%	45.1%	14.6%	2.4%	3.7%	4.9%
年齢別	20歳代	18人	38.9%	38.9%	11.1%	0.0%	5.6%	5.6%
	30歳代	24人	33.3%	50.0%	8.3%	0.0%	4.2%	4.2%
	40歳代	25人	24.0%	48.0%	16.0%	4.0%	4.0%	4.0%
	50歳代	21人	19.0%	47.6%	28.6%	0.0%	0.0%	4.8%
	60歳代	32人	40.6%	34.4%	12.5%	9.4%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	28.6%	57.1%	4.8%	4.8%	4.8%	0.0%
区別	門司区	16人	56.3%	25.0%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	30.0%	40.0%	13.3%	0.0%	10.0%	6.7%
	小倉南区	30人	20.0%	56.7%	16.7%	3.3%	0.0%	3.3%
	若松区	12人	16.7%	58.3%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	50.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	35.3%	44.1%	14.7%	2.9%	0.0%	2.9%
	戸畑区	9人	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%

車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（45.4%）が最も多く、次いで「そう感じている」（31.2%）となっており、これらをあわせると、7割以上（76.6%）の人が肯定的な回答であった。

問24-2 あなたは、北九州市内の電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じますか。



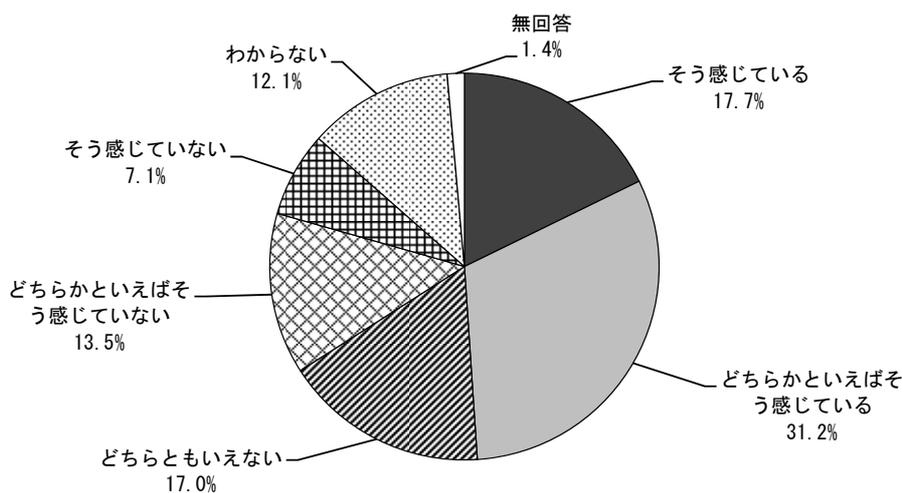
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全 体		141人	24.8%	39.7%	12.8%	11.3%	9.9%	1.4%
性別	男性	59人	25.4%	44.1%	10.2%	5.1%	15.3%	0.0%
	女性	82人	24.4%	36.6%	14.6%	15.9%	6.1%	2.4%
年齢別	20歳代	18人	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%	5.6%	5.6%
	30歳代	24人	16.7%	33.3%	8.3%	25.0%	16.7%	0.0%
	40歳代	25人	20.0%	40.0%	16.0%	8.0%	16.0%	0.0%
	50歳代	21人	23.8%	28.6%	9.5%	23.8%	9.5%	4.8%
	60歳代	32人	37.5%	31.3%	15.6%	9.4%	6.3%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	66.7%	14.3%	0.0%	4.8%	0.0%
区別	門司区	16人	50.0%	18.8%	6.3%	12.5%	12.5%	0.0%
	小倉北区	30人	30.0%	30.0%	13.3%	16.7%	10.0%	0.0%
	小倉南区	30人	23.3%	50.0%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%
	若松区	12人	8.3%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	8.3%
	八幡東区	10人	10.0%	70.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	34人	11.8%	47.1%	20.6%	11.8%	5.9%	2.9%
	戸畑区	9人	55.6%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%

電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じるかについては、「そう感じている」(24.8%)と「どちらかといえばそう感じている」(39.7%)をあわせた64.5%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(11.3%)と「そう感じていない」(9.9%)をあわせた21.2%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を43.3ポイント上回った。

【市民の環境活動について】

問25 北九州市では、「世界の環境首都」を都市のブランドの一つに掲げ、国に認定された環境モデル都市として、低炭素社会実現をリードする取組を市民、NPO、企業などと一緒に進めています。そこで、おたずねします。

問25-1 市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の削減を意識した取組を進めていると感じますか。



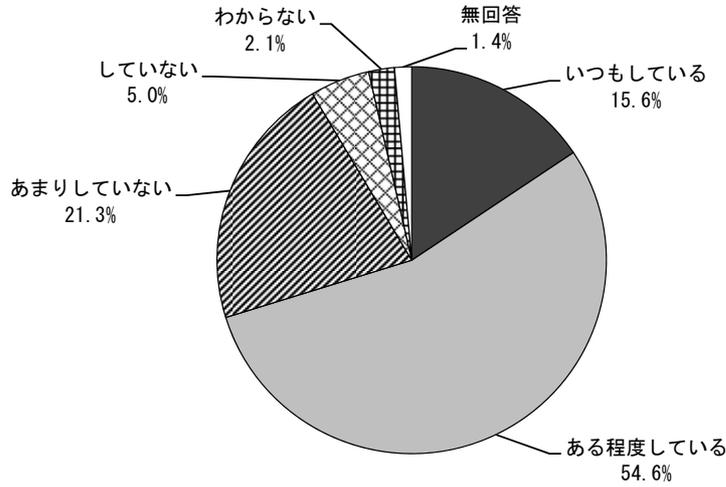
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		141人	17.7%	31.2%	17.0%	13.5%	7.1%	12.1%	1.4%
性別	男性	59人	20.3%	39.0%	15.3%	6.8%	5.1%	11.9%	1.7%
	女性	82人	15.9%	25.6%	18.3%	18.3%	8.5%	12.2%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	16.7%	33.3%	22.2%	5.6%	16.7%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	20.8%	12.5%	20.8%	16.7%	20.8%	0.0%
	40歳代	25人	4.0%	40.0%	16.0%	20.0%	4.0%	12.0%	4.0%
	50歳代	21人	19.0%	33.3%	23.8%	9.5%	9.5%	4.8%	0.0%
	60歳代	32人	31.3%	31.3%	15.6%	6.3%	6.3%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	33.3%	42.9%	4.8%	4.8%	0.0%	14.3%	0.0%
	門司区	16人	18.8%	37.5%	25.0%	0.0%	6.3%	6.3%	6.3%
区別	小倉北区	30人	23.3%	26.7%	13.3%	10.0%	10.0%	16.7%	0.0%
	小倉南区	30人	16.7%	26.7%	10.0%	23.3%	10.0%	13.3%	0.0%
	若松区	12人	8.3%	41.7%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	34人	17.6%	32.4%	20.6%	11.8%	2.9%	11.8%	2.9%
	戸畑区	9人	33.3%	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%

市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の削減を意識した取組を進めていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（31.2%）が最も多く、「そう感じている」（17.7%）とあわせると、48.9%の人が肯定的な回答であった。

【低炭素社会づくりについて】

問26 北九州市では、国の環境モデル都市として低炭素社会を実現するための取組を積極的に行っています。そこで、おたずねします。

問26-1 あなたは、日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の排出を抑制する取組を行っていますか。



		サンプル数	いつもしている	ある程度している	あまりしていない	していない	わからない	無回答
全 体		141人	15.6%	54.6%	21.3%	5.0%	2.1%	1.4%
性別	男性	59人	20.3%	52.5%	16.9%	6.8%	1.7%	1.7%
	女性	82人	12.2%	56.1%	24.4%	3.7%	2.4%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	61.1%	27.8%	5.6%	5.6%	0.0%
	30歳代	24人	16.7%	41.7%	29.2%	12.5%	0.0%	0.0%
	40歳代	25人	24.0%	44.0%	24.0%	8.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	4.8%	81.0%	4.8%	0.0%	9.5%	0.0%
	60歳代	32人	21.9%	59.4%	15.6%	0.0%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	19.0%	42.9%	28.6%	4.8%	0.0%	4.8%
区別	門司区	16人	18.8%	50.0%	25.0%	0.0%	6.3%	0.0%
	小倉北区	30人	23.3%	36.7%	23.3%	10.0%	3.3%	3.3%
	小倉南区	30人	10.0%	73.3%	10.0%	3.3%	0.0%	3.3%
	若松区	12人	16.7%	58.3%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	14.7%	55.9%	23.5%	5.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	9人	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%

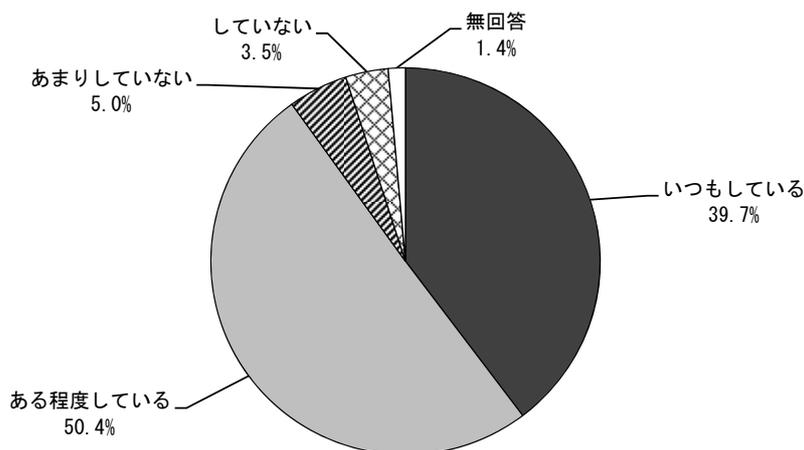
日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の排出を抑制する取組を行っているかについては、「ある程度している」（54.6%）が最も多く、「いつもしている」（15.6%）をあわせた70.2%が「している」との回答であった。

年齢別では、50歳代（85.8%）と60歳代（81.3%）で、8割以上が「している」との回答であった。

【廃棄物対策の推進について】

問27 北九州市では、ごみを減らす取組として、市民・事業者等による3R活動（リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化））などを推進し、持続可能な循環型社会づくりに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問27-1 あなたは、日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っていますか。



		サンプル数	いつもしている	ある程度している	あまりしていない	していない	わからない	無回答
全 体		141人	39.7%	50.4%	5.0%	3.5%	0.0%	1.4%
性別	男性	59人	35.6%	49.2%	8.5%	5.1%	0.0%	1.7%
	女性	82人	42.7%	51.2%	2.4%	2.4%	0.0%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	33.3%	55.6%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	20.8%	58.3%	4.2%	16.7%	0.0%	0.0%
	40歳代	25人	36.0%	60.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	38.1%	61.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	53.1%	40.6%	3.1%	0.0%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	52.4%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	4.8%
区別	門司区	16人	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	36.7%	46.7%	3.3%	10.0%	0.0%	3.3%
	小倉南区	30人	36.7%	53.3%	3.3%	3.3%	0.0%	3.3%
	若松区	12人	66.7%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	32.4%	61.8%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	9人	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

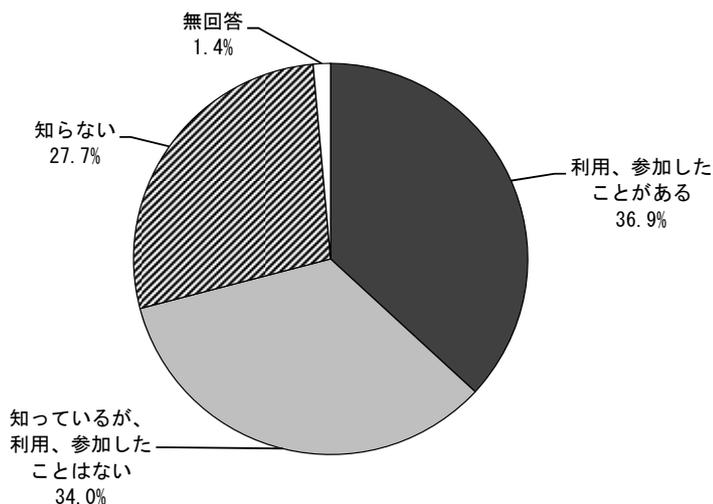
日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているかについては、「いつもしている」（39.7%）と「ある程度している」（50.4%）をあわせた90.1%が「している」との回答であった。

年齢別では50歳代、区別では戸畑区で、すべての人が「している」と回答した。

【環境教育や環境学習について】

問28 北九州市では、『世界の環境首都』を目指す取組の一つとして、学校や家庭、地域など、さまざまな機会・場での環境教育や環境学習の充実に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問28-1 あなたは、環境ミュージアム、エコタウンセンターなどの環境学習施設の利用や、毎年10月に行われるエコライフステージなどの環境イベントに参加したことがありますか。



		サンプル数	利用、参加したことがある	知っているが、参加していない	知らない	無回答
全 体		141人	36.9%	34.0%	27.7%	1.4%
性別	男性	59人	39.0%	32.2%	27.1%	1.7%
	女性	82人	35.4%	35.4%	28.0%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	22.2%	27.8%	50.0%	0.0%
	30歳代	24人	45.8%	25.0%	29.2%	0.0%
	40歳代	25人	44.0%	28.0%	28.0%	0.0%
	50歳代	21人	28.6%	33.3%	38.1%	0.0%
	60歳代	32人	31.3%	43.8%	21.9%	3.1%
	70歳以上	21人	47.6%	42.9%	4.8%	4.8%
区別	門司区	16人	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
	小倉北区	30人	26.7%	43.3%	26.7%	3.3%
	小倉南区	30人	43.3%	23.3%	30.0%	3.3%
	若松区	12人	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%
	八幡西区	34人	35.3%	35.3%	29.4%	0.0%
	戸畑区	9人	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

環境学習施設の利用者や環境イベント参加者を含めて、7割以上（70.9%）の人が環境イベントを認知していた。

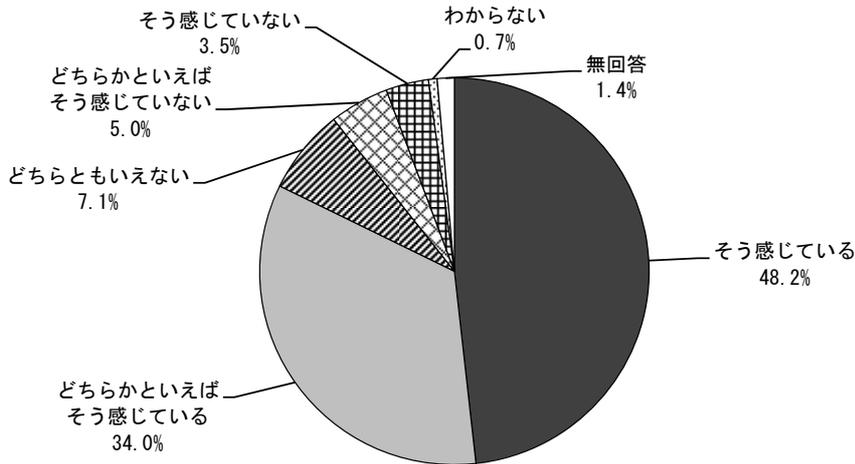
年齢別では、70歳以上（90.5%）で、認知しているとの回答割合が9割を超えた。

区別では、戸畑区で、すべての人が認知しているとの回答であった。

【自然環境について】

問29 北九州市は、大都市でありながら山や海など、多様な自然環境に恵まれており、市ではその適正な保全に努めるとともに市民が自然と触れ合うことができる場を整備しています。そこで、おたずねします。

問29-1 あなたは、北九州市は、身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じますか。



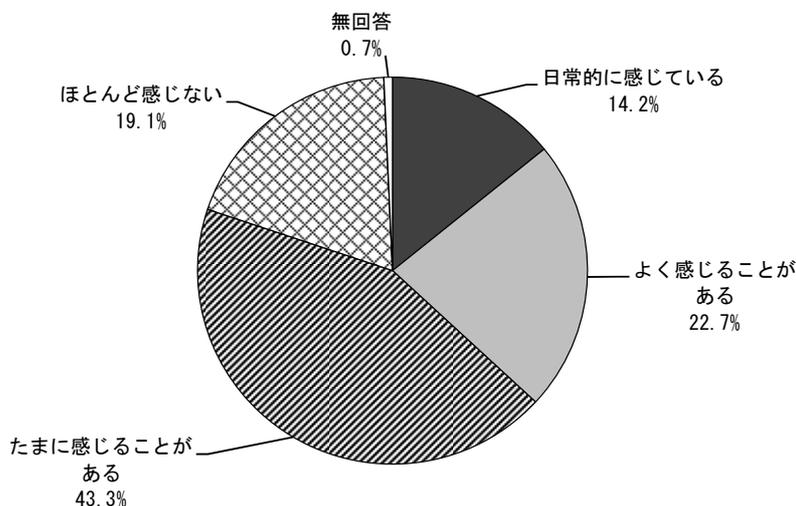
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答	
全体		141人	48.2%	34.0%	7.1%	5.0%	3.5%	0.7%	1.4%
性別	男性	59人	52.5%	35.6%	1.7%	5.1%	3.4%	0.0%	1.7%
	女性	82人	45.1%	32.9%	11.0%	4.9%	3.7%	1.2%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	50.0%	16.7%	16.7%	5.6%	5.6%	5.6%	0.0%
	30歳代	24人	37.5%	37.5%	4.2%	12.5%	8.3%	0.0%	0.0%
	40歳代	25人	52.0%	32.0%	8.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	56.3%	31.3%	3.1%	3.1%	3.1%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	47.6%	42.9%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%
区別	門司区	16人	68.8%	25.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	70.0%	3.3%	10.0%	10.0%	0.0%	3.3%	3.3%
	小倉南区	30人	36.7%	46.7%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	3.3%
	若松区	12人	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	20.0%	10.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	35.3%	52.9%	2.9%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	9人	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるかについては、「そう感じている」(48.2%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」(34.0%)となっており、約8割(82.2%)の人が肯定的な回答であった。年齢別では50歳代、区別では門司区、若松区、戸畑区で、否定的な回答がなかった。

【身近な生活環境の保全について】

問30 北九州市では、大気汚染や水質汚濁、騒音、振動などに対し、法律に基づいた取組を徹底するとともに、自動車からの排気ガスや騒音問題の改善に向けた対策を進めています。そこで、おたずねします。

問30-1 あなたは、日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じることはありますか。



		サンプル数	日常に感じている	よく感じることもある	たまに感じることもある	ほとんど感じない	わからない	無回答
全 体		141人	14.2%	22.7%	43.3%	19.1%	0.0%	0.7%
性別	男性	59人	10.2%	16.9%	49.2%	23.7%	0.0%	0.0%
	女性	82人	17.1%	26.8%	39.0%	15.9%	0.0%	1.2%
年齢別	20歳代	18人	33.3%	5.6%	38.9%	22.2%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	16.7%	20.8%	45.8%	16.7%	0.0%	0.0%
	40歳代	25人	20.0%	24.0%	36.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	28.6%	52.4%	9.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	6.3%	25.0%	46.9%	18.8%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	4.8%	28.6%	38.1%	28.6%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	25.0%	43.8%	31.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	30人	23.3%	20.0%	43.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	小倉南区	30人	10.0%	23.3%	40.0%	26.7%	0.0%	0.0%
	若松区	12人	16.7%	33.3%	41.7%	8.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	10.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34人	8.8%	26.5%	44.1%	17.6%	0.0%	2.9%
	戸畑区	9人	22.2%	11.1%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%

日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じることはあるかについては、「たまに感じることもある」（43.3%）が最も多く、次いで「よく感じることもある」（22.7%）となっており、これらに「日常に感じている」（14.2%）をあわせた80.2%が「感じている」と回答した。

## IV 全体考察

本市では、平成20年12月に、市のまちづくりの基本指針である「元気発進！北九州」プラン(北九州市基本構想・基本計画)を策定し、ここで掲げられたまちづくりの目標を実現するために、各種の施策・事業に取り組んでいるところである。

当プランによるまちづくりの成果を、子育て、教育、福祉等の分野別に、市民の「満足感」、「実感」という観点から把握するため、「元気発進！北九州」プランに記載されている内容に沿って、29項目計44問のアンケートを実施した。

なお、経年変化を確認するため、前年度に実施したアンケートと同内容のアンケートとしている。

### ◆全体的な傾向

全44問中39問(88.6%)の質問で、肯定的な回答の方が多いという結果であった。

### ◆肯定的な回答が多いもの(肯定的な回答の割合が5割を超えるもの)

- 「医療体制の整っているまちだと感じるか」  
(肯定的回答75.9%、否定的回答9.9%)
- 「水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じるか」  
(肯定的回答83.7%、否定的回答5.6%)
- 「道路、公園、建物などの公共施設が、安心して利用できるように適切に管理されていると感じるか」  
(肯定的回答69.5%、否定的回答14.9%)
- 「芸術・文化に親しむ(見る、参加する)機会に恵まれているまちだと感じるか」  
(肯定的回答75.9%、否定的回答12.1%)
- 「北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているか」  
(肯定的回答75.1%、否定的回答24.1%)
- 「市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じるか」  
(肯定的回答78.0%、否定的回答11.3%)
- 「新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするか」  
(肯定的回答88.0%、否定的回答11.3%)
- 「北九州市内の車(自家用車、タクシーなど)での移動は便利であると感じるか」  
(肯定的回答76.6%、否定的回答7.0%)
- 「日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス(CO2など)の排出を抑制する取組を行っているか」  
(肯定的回答70.2%、否定的回答26.3%)
- 「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」  
(肯定的回答90.1%、否定的回答8.5%)
- 「身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるか」  
(肯定的回答82.2%、否定的回答8.5%)

などについては、「感じる」もしくは「知っている」との回答が5割を超えており、市民の実感や認知度が高い分野となっている。

特に、「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」(90.1%)や「新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするか」(88.0%)などについては、肯定的な回答が約9割を占め、非常に割合が高くなっている。

◆否定的な回答が多いもの

- 「非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じるか」  
(肯定的回答22.0%、否定的回答36.2%)
- 「地域で近所の人同士の「支え合い」を感じるができるか」  
(肯定的回答38.3%、否定的回答53.9%)
- 「黒崎副都心に、にぎわいを感じるか」  
(肯定的回答2.8%、否定的回答75.9%)

などについては、否定的な回答の割合が高い。

◆昨年と比較して、変化の大きいもの

■肯定的な回答が多くなったもの

- 「犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けた取組が、以前と比べて進んでいると感じるか」  
(今年:肯定的回答65.3%、否定的回答15.6% 昨年:肯定的回答42.7%、否定的回答28.7%)

■否定的な回答が多くなったもの

- 「地域で近所の人同士の「支え合い」を感じるができるか」  
(今年:肯定的回答38.3%、否定的回答53.9% 昨年:肯定的回答53.9%、否定的回答37.8%)

などについては、昨年と比較して増加している。

今回のアンケートでは、「元気発進！北九州」プランに記載されている子育て、教育、福祉等の分野について、現時点での市民の実感を確認することができた。アンケート結果を参考に、プランに掲げるまちづくりの目標を実現し、誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまちにするため、今後も同様の内容のアンケートを毎年実施し、その動向を確認していくとともに、プランの進捗状況把握の際の参考資料として活用し、適切な市政運営に活かしていきたい。

【市政モニターに関すること】

市民文化スポーツ局市民部広聴課(TEL:582-2527)

【アンケートに関すること】

総務企画局政策部企画課(TEL:582-2158)